臺灣日日新報 夕刊
十二月八日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

長蛇を逸す！

蔣の乘つた飛行機を 日本軍飛行機が追撃

【ロンドン七日發同盟】皇軍の驚異的進撃の前に南京の支那防禦陣は脆くも崩潰し、敗軍の將蔣介石は七日飛行機で南京を脱出、某地に避難したが南京ロイテル電報は蔣介石の劇的脱出振りを左の如く報道してゐる

六日限りなき不安懊惱の一夜を明かした蔣介石は七日朝に至り遂に南京脱出を決意し、宋美齡夫人と英國人顧問ドナルドと共に高速度旅客機で南京を出發某地へ向つたが、出發後間もなく日本軍の飛行機に發見され暫らくは映畫宛然追ひつ追はれつの活劇を演じた、蔣介石の飛行機は一時日本の飛行機に追ひつかれあはや撃墜されたかと見えたがフルスピードをかけて死物狂ひに逃げ間髪の所で危機を脱した、日本軍の飛行機は次第に引離されて行つたので遂に追跡を斷念したが若し蔣介石が乘つてゐると知つたら飽迄追跡の手を緩めなかつたらう

南昌に落延ぶ 米人二名が操縦して

【上海八日發同盟】蔣介石南京脱出の確報に拠れば蔣介石は七日早朝二名の米國人パイロットの操縦する自家用ボーイング戰闘機に搭乘南昌に赴いたもので宋美齡夫人及び外人顧問ドナルドはシコルスキー水上機で南京を出發蔣の後を追つた事が判明した

ウルグワイ政府もフ政權を承認

【モンテヴイデオ六日發同盟】ウルグワイ共和國政府は今回フランコ政府を正式承認、外交代表を派遣するに決定、六日代表にホアン・リバス大佐を任命した旨發表した

長期抵抗政策 棄てるなら今

國府幹部らの熱望

【上海七日發同盟】南京の最期も愈々旦夕に迫つたが國民政府最高幹部筋並に外人間に次の如き諸點よりして局面の根本的展開を斷行する必要が痛感されてゐる

一、南京の陷落は支那事變に於ける軍事的並に政治的に一時期を劃するものと見て、若し支那側の長期抵抗政策を變更し得べしとするならば先づこの機を逸すべからずといふ意見が廣く行はれ始めたこと

一、過去五月の戰闘に於いて空軍の主力を失ひ、參戰兵力百五十萬と誇稱した陸軍も既に九十萬に減ずる致命的打撃を受け將兵の士氣殆んど地に墜ち、これ以上長期の抵抗を續くるも意味なき實情に立至りたること

一、九國會議の結果は最後の期待を裏切りたるのみならず各國とも支那の長期抵抗には必ずしも賛成せず、寧ろ可及的速かなる機會の和平の實現を希望する態度を明らかにしたこと

一、外國よりの援助は軍資金の點に於いてもまた武器彈藥の供給に就ても共に期待外れの點多く、自力更生派の言論が漸く眞價を認められ始めたこと

而して局面展開實行の第一條件としては長期抵抗の實際的統帥者たる蔣介石自身の下野以外には方法無きことが結論となるに至つたものと信ぜられる、而して蔣介石の下野實現の場合は蔣の名に於いて『國民に告ぐるの文』を公表し、國民に對して自己の誤れる政策指導の結果茲に至つたことを詫び同時に責任を負つて下野する旨を闡明する段取と解される

在留外人に引揚勸告

【上海八日發同盟】南京衞戍司令官唐生智は七日夕刻南京が愈々交戰地域に入つた旨を布告すると共に一部在留外人その他の非戰闘員に對し引揚を勸告した

南京で掠奪始まる 手もつけられぬ狀態

【ニューヨーク七日發本社特電】七日のA・P南京電によれば南京城外數百の村落は敗退する支那軍の放火によつて悉く燒き拂はれ、燒き拂はれた各村落の住民は着のみ着のままで市内の安全區に避難と遽入し城内の危險區域内の住民も亦雪崩をうつて避難區に逃げ込み大混乱を惹してゐる、市内では早くも暴徒が民家の掠奪破壞を始め全く手のつけやうのない有様である

江陰對岸を奇襲

果敢なる敵前上陸 一擧に敵陣を蹂躙

【江陰八日發同盟】江陰對岸靖江の敵は執拗に我軍の揚子江遡航を阻止すべく最後のあがきを續けてゐるが添田、倉林等の諸部隊は八日午前五時揚子江より對岸靖江前面の敵の虚を衝いて果敢なる敵前上陸を敢行し、海空軍の密接なる協力を保ちつつ一擧に敵陣を蹂躙しつつ完全に奇襲に成功し、退却する敵を追つて目下靖江の敵主力陣地目がけて肉薄しつつあり、靖江占領も目睫に迫つた、揚子江を横斷する揚子江北岸の作戰は上海戰以來之を以て嚆矢とする

蕪湖に向つて猛進撃 殘すは僅かに廿四粁

【眞德八日發同盟】宣城より蕪湖に向ひ猛進撃を續けてゐる片岡、小堺等の諸部隊は八日早朝灣沚鎭より更に破竹の勢を以て蕪湖に迫り午前九時過ぎ蕪湖南方二十四粁の無名部落に達した

上海海關

次席稅關長以下 邦人多數を任命 接收問題近く解決

【上海七日發同盟】上海海關問題に關し我が現地總領事館と上海海關當局との間に交渉が進められて居り、交渉の經過は列國の利害に關係する所大なる為め一切秘密に附されてゐるが、確聞するに十一月二十一日以來上海海關長ローフオード氏は數回に亘つて我が總領事館に岡本總領事を訪問し懇談を遂げ上海の新事態に順應する為め海關として執るべき措置に就き協議を行つた、この結果上海海關に次席稅關長をはじめ樞要の地位に邦人を起用することとなつた外、邦人監督員及び檢査員等は現場任務に就くこととなつたが今回更に多數邦人を海關各部に任命することに諒解成立し近く發表の筈である

この結果上海海關に對する我國の監督權は一段と強化される事となつた、交渉は尚續行中にして南京陥落も時間の問題となり、南京政權が潰されるのも遠くないので海關接收問題も近く一段の進展を見せるものと期待されてゐる

支那の軍事防衛 四川、廣東に集中 役にも立たぬ二段構

【香港七日發同盟】軍政部長何應欽は一週間前より廣東省内軍事施設を視察し作戰に參劃してゐるが實際の南支防衞司令官には陳誠が當り、何應欽は新に四川省主席に任命される筈で、今後支那の軍事防衞の中心は四川、廣東に集中され二段構への態勢を整へるものと見らる

潼關を空襲

【上海八日發同盟】杭州航空部隊八日午前十一時發表――海軍航空隊は昨七日午後二時頃陝西省潼關を空襲、潼關驛及び機關車等を爆破せり

航空兵に轉科 四十五名發令

【東京八日發同盟】陸軍では航空兵科充實強化の為め曩に各兵科將校中より轉科せしめたが更に七日付を以て大佐以下四十五名の轉科を發令した、主なるもの左の如し

砲兵大佐 下野一雄
同 中島喚太郎
同 渡邊三郎
輜重兵大佐 板花義一
步兵大佐 岩永汪
任陸軍航空兵大佐（各通）
砲兵中佐 勝村福治郎
同 橋本秀信
同 秋永月三
同 坂戸直孝
同 北川潔水
工兵中佐 本間嘉吉
同 山崎武夫
任陸軍航空兵中佐（各通）

水戸司令官馬公に向ふ

水戸新馬公要港部司令官は八日午前十時五分台北驛發官民多數の見送り裡に馬公に向つた

家計米價一本で

公定價格を決定 結局最低米價二圓位引上げ

【東京八日發同盟】本米穀年度の標準公定米價を決定すべき米穀統制委員會は來る十六、七日頃開催されるが、日銀發表の十一月卸賣物價指數に依り公定價格決定の基準たるべき物價參酌値を算出すれば二十二円六十七錢となる、而して米穀統制法の規定に依り最高價格はこの物價參酌値の上値二割と二割の間で農林大臣が適當と認めたる値段と家計米價とを見合せて決定される、然るに參酌値の上値二割を取つても四十四円四十錢となり前年度の最高價格三十三円九十錢に比し六円五十錢の大幅引上となり、參酌値を基準として最高價格を決定し得ない實情に立至つた依つて農林省は生産消費兩者の立場を考慮し、結局家計米價一本で決定することとならう、而して家計米價の基礎となる家計調査は内閣統計局で調査中であるが一般生活費が上昇してゐる關係上家計米價の騰貴も必至であるから農林省が家計米價の運用を如何なる手心で考慮するかが注目されるに至つた、一方最低價格は物價參酌値の下値一割乃至二割の範圍内で農林大臣が經濟事情その他を參酌して決定する値段と生産費に運賃諸掛りを加算した數字を見合せて決定されるので、假に本年の生産費を前年の平均生産費「二十四円七十三錢」に基き反當り收量で換算し之に運賃諸掛りを加へれば二十六円六十三錢となり化學肥料その他諸掛りの昂騰を見込めば大體物價參酌値の下値「二十六円九十四錢」に近似の數字が案出され、最低米價は結局昨年に比し二円程度の大幅引上は不可避と見らる

六億圓を發行 事變公債と赤字公債

【東京八日發同盟】政府は十二月中に支那事變公債並に赤字公債合計六億圓を二回に分け日銀及び預金部引受で發行する事となつたがその内三億円は十一日中に發行するに決定した、發行條件は年利三分半、發行價格九十八円五十錢、期限十一年二ケ月及び發行價格九十八円、期限十七年二ケ月の二種に分つ事となつてゐる、尚大藏省では金融市場の円滑なる運行に資するため今般の發行公債に依り從來の利拂期たる三月一日、九月一日及び六月一日、十二月一日の四期の固定化を改めることに決定した、近く『三分半利國庫債券の額面並額種類及び利子支拂期の件』に關する省令を改正公布し金融情勢に應じて適宜新公債の利拂期を決定することとなつた

滿洲國愈よ 酒精專賣 明春一月から

【東京七日發本社特電】滿洲國政府ではアルコール專賣制度を立案中だつたが七日國務院會議で可決したので近く參議府の諮詢を經て大體明年一月一日から施行される豫定である

○

この放れ業には、世界もやんやと囃し立てるだらう。歐米には見られない東洋一流の威風

○

"南京開城"は"國都陥落"に優ること万々、殊に支那側に取り大勢決した今日において

○

中支における皇軍の赫々たる武勳、日本戰史を飾る光榮の數頁、無窮にして不滅

○

蔣の下野、没落は必至、イヤ戰に下野だけであの女房と共にシャシャしてゐられるや否―

○

無理な大賭博――国を失ふ程の大きなミス、一片の詫び狀で責任解除と思ふや如何に

○

この歡喜と此の感激、有りがたさに自づと頭はさがり、感謝の至情また胸に高鳴る

號外發行

南京開城の勸告その他のニュースを記載せる號外を八日早朝發行して全讀者に配布しました

中立法を發動せざる理由

【ワシントン七日發同盟】アメリカ下院は最近ハル國務長官に對し政府が中立法を發動せざる理由につき說明を求めた質問書を提出した、回答書は左の通り

一、日支兩國は宣戰を布告して居らず、從つてルーズベルト大統領は兩國間に戰爭狀態が存在することは認めず

一、中立法の發動は戰爭狀態が存在するや否やに掛つてゐる、然し國務省は中立法の主なる目的はアメリカを戰爭に捲込まないことを常に念頭に置いてゐる

支那が一位 米國の武器輸出統計

【ワシントン六日發同盟】米國國務省は六日十一月中の國別武器輸出統計を發表したが支那向けが斷然トップを占め百七十万二千弗の多額に上つてゐる、其の大部は軍用飛行機購入費である、各國別輸出額左の通り（單位千円）

支那 一七〇二 軍用機
ソ聯邦 八〇五 小銃、機關銃
加奈陀 六三九 航空機部分品

人事

▲白木原民次氏（屏東駐在内務局技師）八日來北（鐵道ホテル）
▲牧野八郎氏（屏東駐在内務局技師）八日來北（鐵道ホテル）
▲伊藤喜三郎氏（臺灣興業技術部長兼工場長）九日空路上京
▲小野田正榮氏（臺灣興業嘉義二結工場長）八日來北（鐵道ホテル）
▲大平射佛氏（大日本武德會弓道範士）全島一周八日南部より來北（警察）十四日内地へ

その日その日

○ 秋霜烈日の軍に、遠く長江のかなた南京まで伸びた、夜の出陣で"最後の一撃"が待つ

○ 南京陥落の一歩手前で、我が荒鷲軍が打つた"仁"の一手、日本武士らしい色ある戰法

★無絃琴★

某月某日、某所に於て某々等相會し歌會を催す、その席上、"お正月は南京で"が話題となり、その對決さを旬に川柳に和歌に作りつつ南京陥落の前祝ひをやる、獅子の蕪銃を持つ島田文教局長先づ句あり、曰く"屠蘇の醉ひ南京城に日の御旗"▲傍に在つた川柳の大虫坊矢つぎ早に"屠蘇の日の丸、初日、南京城"また"南京の上空で屠蘇うまいなり"更に"四百餘州日本晴れのお正月"等々、自分が日の丸じるしの飛行機で、支那四百餘州の上空を思ひの儘に飛翔し廻る樣な氣持ちになつてぬたくり廻す▲かと思ふと濃厚な祭し日本調である某歌人は徐ろに筆を運んで書きあげた一首"日の本のますらたけをら虜くにの都とるらし雄たけびきこゆ"▲この歌を見た自稱歌人口惜しがりつつ"こんなのはドウだ"と突き出したのが"もののふの宛に初日かがやきて、南京城にかちどきあがる"▲口の悪い大虫坊それをマゼ返しつつ"現役歌人に及ばざること遠しだ、川柳でコレを批評すると『屠蘇の醉ひあとのまづしぬたの味』だらう"で一同爆笑、歡。

浮標のごとき女 (159)

尾崎士郎作 梁川剛一畫

一年後（七）

數年前には古旗燈籠の御曹司の若きマダムとして社交界にもてはやされてゐた三重子が、書家の桑田一光と深い戀愛に陥ちて、伊豆の長岡へ驅落したのが淪落の第一歩であつた。記事は三重子の半生をまことしやかに書き立てたものであるが、そこにあらはれた三重子は、一代の妖婦として描き出されてゐた。

「なんだい、こんなもの」

田村は、苦々しげな聲で言つた。

「こんなことを書くなんて隨分ひどい新聞だな」

田村が雜誌の頁を閉ぢてお若に渡さうとするのを

「いいぢやないの」

と言ひながら彼女は淋しさうな微笑を泛べた。

「でも無理もないと思ふわね――ほんとに綺麗な女だこと、わたしみたいなおでぶちやないし、ほつそりとして、ねえ、あの女房身がやない？」

「うん」

田村は、輕くうなづいたまま頰杖をついて默りこんでしまつた。――何度忘れようとしても、彼の心はあの一夜の夢のやうな記憶から逃れることは出來さうでなかつた。

「ああ、わたしは馬鹿ね――またあんなに、思ひ出させてしまつてさ」

お若は、もう眼に涙を一杯ためてゐるであつた。

その時何を感じたのか不意に眼をあげた田村が、台の下にあるお若の手を力強く握りしめた。

「おい――二階へ行かう、話があるんだよ」

「わたしに？」

お若が嬉しさうに肩を震はせた。

「なんだつていいんだよ、今夜はお前の話も聞かうぢやないか、僕はもうほんとにすつかり忘れてしまふよ」

耳の傍で囁くやうに言つて、田村は先に立つて二階へ上つていつた。ちらつと後ろを振りかへつたとき、上氣したやうにぽうつと顔を赧らめてゐるお若の顔を始めて心からいとしいものに思つたのである。こんな女にも取柄はあるのだ――と彼は心の中で呟いた。教養の美こそないが、しかし野性の美しさはある。

何時の間にか横の席で柔道家らしい學生の膝に凭れかかつて流行唄を歌つてゐた先刻の女が

「へん！」

と憎々しげに呟いた。

「いい氣になつてやがる、朦朧運轉手のくせに」

その聲が聞えたのか、今まで眠つてゐた武藤が急にむくむくと起き上つた。

「ああ、すつかり眠つちやつた――どうしたんだね、田村はいつたい？」

その恰好がをかしかつたので、若い柔道家の學生が弾けるやうな聲で笑ひだした。

「君、こつちへ來給へよ――一盃つけようぢやないか」

「だけど、ほんとに何處に行つたのかい、田村は？」

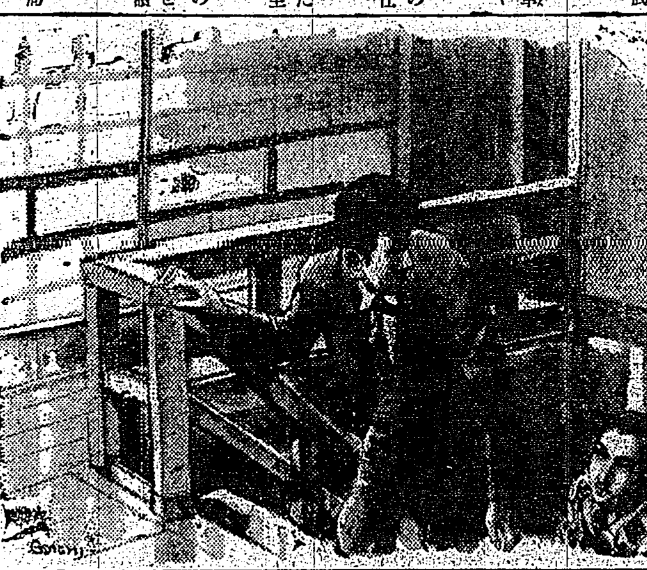
「まあいいよ――先刻の男が君の友人だとすると、僕はいよいよもつて許すことができないな」

若い柔道家は肩をゆすぶりながら天井を見上げた。

「どうかしたんですか？」

「どうもかうもないよ――人の前でさんざん見せつけておいてから女をさらつて行くなんて、男同士の仁義を無視した奴だ、よしんば君の友人であらうとなからうと、僕は今夜はだまつて引つ込むわけにはいかんぞ」

彼は「聞い、聞い」と言ひながら武藤の上にかがへてゐた女の肩から急に身を離した。どうやらこの男の目當てはお若の方にあるらしい。



今や國を擧げて國產愛用の秋！

曰く

擧國一致の民意と民力を空しくせず、一大飛躍を遂ぐべき契機はいよいよ到來せんとしつつある。

此の非常時局に當り今や翕然と國產品愛用熱起るの秋、國產家庭藥の嚆矢としてオゾは十有五年絶大の御愛用を頂いて居ります 强い殺菌と治療効果は常備藥として最適です

外傷に…

怪我や火傷、かぶれ腫物などにも殺菌消毒と消炎鎭痛作用を有するオゾの御用意があればこんな心強い事はありません

化粧にも…

寒さと共にお肌が荒れて來ます、美しいお肌を霜やけ・ひびなどで荒さず傷めぬやう……たゞスリ込んで頂くだけでしつとりとお肌を護るオゾです

主効 怪我 火傷 霜やけ 皮膚病

オゾ

東京大森 オゾ本舖 都南莊

世界戰史に輝く感激の一瞬待機

大本營陸軍部に詰掛け 水も漏らさぬ祝賀準備

【東京八日發本社特電】紫金山、青龍山、方山を連ねる敵の防禦線を突破して南京攻略の態勢を整へた皇軍は南京城を眼前に睥睨して騒がず急かず悠々この一戰を待機へ国民は嬉しい街道に胸を躍らせて居る、上海戰線開始以來四月足らずで今や国民政府の首都南京は皇軍の掌中に帰したも同然だ、南京郊外で皇軍は目下猛戰敵中との情報が入つて七日の夜は暮れあつけなく首都攻略が伝はれた支那軍も遂に徹底抗戰の面子の手前踏留つたのだらう、斯う來なくちやと喜んだのは三宅坂の若手將校連だ、餘りの嬉しさと戰が拍子抜けの態だつたのがピーンと張り切つて愈々本當に輝く入城がやれると云ふものだと大はしやぎ、大本營陸軍報道部では同夜は宿直の將校の外に濱田中佐秋山少佐等が手具脛引いて泊り込んだ、記者團も勿論詰め切りAKでも南京陥落の歴史的公報の發表の状況を實況放送しようと云ふので大掛りなセットを陸軍省内記者室に持込んでテスト万端終了、世界戰史に輝く歴史的一瞬を待機する準備は凡ゆる方面に水も漏らさず整へられた、万歳は本當にもう咽喉へ迄出掛つて居る、南京陥落の報一度至らば全国を挙げて旗の波、火の海と化さうとする、準備は既に出來た、耳の元締放送局でも南京陥落祝賀の夕と云ふ歴史的特輯プロを作り上げ陥落の一報を待つて直に放送する事になつた、午後七時三十分から八時五十分迄の豫定で先づ祝勝の講演に始まり續いて戸山学校軍樂隊の南京陥落の勇壯な吹奏樂、南京陥落祝勝編の新交響樂、筝曲、国民歌謠等の豪壯なメロデーを全国に中繼放送して国民と共に戰勝を祝さうと云ふのだ

"祝南京陥落"の窓飾り

提燈屋も旗屋も轉手古舞

【神戸八日發本社支局特電】皇軍の輝かしき戰果として世界戰史に輝く南京陥落も時間の問題となつた為神戸は早くも祝賀氣分で、南京陥落の早い処では窓飾りに垂幕に南京陥落の字が現はれ提燈屋も旗屋もアドバルーン屋も時期に反した早さに轉手古舞の嬉しい忙しさ、南京陥落の公報あり次第に旗行列に提燈行列とすつかり準備は出來上り戰勝氣分に街頭は溢ち溢ちてゐる

荒鷲も瞑すべし

南京上空に散つた勇士

【南京八日發本社特電】無敵皇軍の猛攻に敵の首都南京は既に陥落寸前であるが斯くも速かに南京に迫り得た功勞の一翼は事變以來連日連夜敵の首都の眞只中に巨彈を浴せ其の軍事施設を粉碎した帝の荒鷲部隊の活躍によるものと云へる、然も此の間我荒鷲部隊にも幾多の尊き犠牲が現はれた、軍国の母ヤス子刀自の手紙に依つて満天下を泣かしめた山内中尉、傷つける愛機に依つて死の凱旋をした渡辺少尉もゐる、機上からハンカチを振つて空の生命を告げた梅林大尉等々壮烈的戰死に南京上空の華と散つた英靈は此の日を如何に待ち佗びてゐたであらうか、南京攻略の礎石となつたこれ等空の勇士も今や初めて瞑する事が出來よう

"戰争は是から"

胸間に金鵄勲章輝く老勇士が從軍願ひ

【大阪八日發本社支局特電】南京陥落を目睫に戰勝氣分街に溢れる時、七日古軍服に軍刀いかめしく胸には金鵄勲章を下げた二人の老勇士、大阪市東區馬場町歩兵第八聯隊前川西六三郎、同後備九聯隊砲兵曹長松本辰五郎の兩氏は第四師團司令部を訪問「私達は退役の砲兵下士官で御覧の通りの年輩であるが高射砲の操作等は若い人達に負けません、戰争はこれからださうだから是非從軍させて下さい」と[illegible]同僚二十名の熱烈な從軍志願で司令部員を吃驚させて引上げた、右は四十餘年前の明治二十九年に野砲兵第四聯隊に入隊、明治二十七年日清戰役起るや召集されて第一線に活躍し殊勲を樹て金鵄勲章まで賜つた砲兵下士官二十名が凱旋後明治二十九年砲友會を組織し以來三十餘年間親睦以上の交き合ひをしてゐるもので年は六十二歳、沖ゐ當るべからざる元氣である

逃げ際に布告

蔣介石が官公吏に

【上海八日發】蔣介石は三日前全国の一般官公衙職員に對し国民政府の中樞が漢口に移つたのを機として一層敵意を以て職責に努力し賭博や酒色に耽ける事を嚴禁する旨の布告を發したさうだが、この期に及んで今更の如く斯る訓告を出すに至つたのは首都南京の陥落目睫の間に迫り国家存亡の土壇場に追ひつめられた為全線の將士は勿論後方一般の官公吏が漸く意氣沮喪し国民政府の結束から乖離しつつあるを證するものだと云はれてゐる

旗を巻いて

湖南軍は引揚げ 敗殘兵を纏めて

【上海八日發】国民政府一味の僞瞞的な救国呼號と甘言とに踊らされ勢こんで上海戰線に參加した湖南軍も蘇州、常熟一帯の戰鬪で殲滅的打撃を受け、特に六十二師の如き全く再起不能に陥入つた為所屬の某部隊長は散亂せる少数の殘兵と武器を拾ひ集めて三日杭州を發ち武昌を經て湖南に引揚げた

淺野洋灰工場で淺川上等兵の遙弔式

【高雄電話】淺野セメント高雄工場では六日午後五時より同工場出身の名譽の戰死者淺川上等兵の遙弔式を同工場倶樂部内にて執行、知事代理、須江助役を始め軍官民及び井上工場支配人、新田支店長以下工場員五百餘名參列し盛儀であつた

杉山上等兵の遙弔式

【高雄電話】高雄市出身の戰死者杉山上等兵遙弔式は七日午後三時より南禪寺に於て軍官民多数參列の下に盛大に行はれた

北支新政權運動に外人團體も乘出す

蔣の容共政策を排撃

【大名七日發本社特電】在支外人團體も北支新政權運動に乘出すに至つた、大名在住外人は米、佛、ハンガリー等卅七名に上り大部分は宣教師で我軍の大名攻略當時は之を侵略行動と見て稍白眼視してゐた傾向があつたが今日ではすつかり認識を改め皇軍を信頼し互ひに母国に對して日本軍將兵の通信を出してゐたが最近河北方面に捲き起つた北支新政權運動に對し紅卍會、キリスト教、天主教、回々教等各種宗教團體所屬外人二十七名は協議の結果蔣介石の容共政策を排撃し新政權確立運動を援助し人類の繁榮增進に努めるに決定、委員長としてフランス人ネエフーユワン氏を推し各方面に働きかけることとなつた

"抗日は惡夢だ"

南京政府の内情暴露のビラ 北支戰線で發見さる

【石家莊七日發本社特電】北支戰線〇〇地點にて此程一枚のビラが發見された、勝敗顛倒りで南京政府部内から支那軍戰線に送られたものらしいが是は南京政府部内に早くも抗戰の非を悟り容共抗日の惡夢より醒め一日も早く親日に轉向せんとする一派の運動が擡頭する事を示すものだ、右のビラに曰く

一、今次事變の原因は一に西南派が共産黨に利用されたものだ

二、反蔣運動とは畢竟するに共産黨の地盤擁護運動に過ぎぬ今次事變の為めには廣西、廣東、湖南の各省が提携するより外に道はなかつたがこの為め共産黨の一大躍進のチャンスを與へる結果となつた

三、蔣介石は全国統一の為め已むを得ず聯ソ容共政策をとつたのであるが一国の主權者たる蔣が共産黨下にあつて命を永らへんとしたのは黨国にとつて終生の恨事であつた

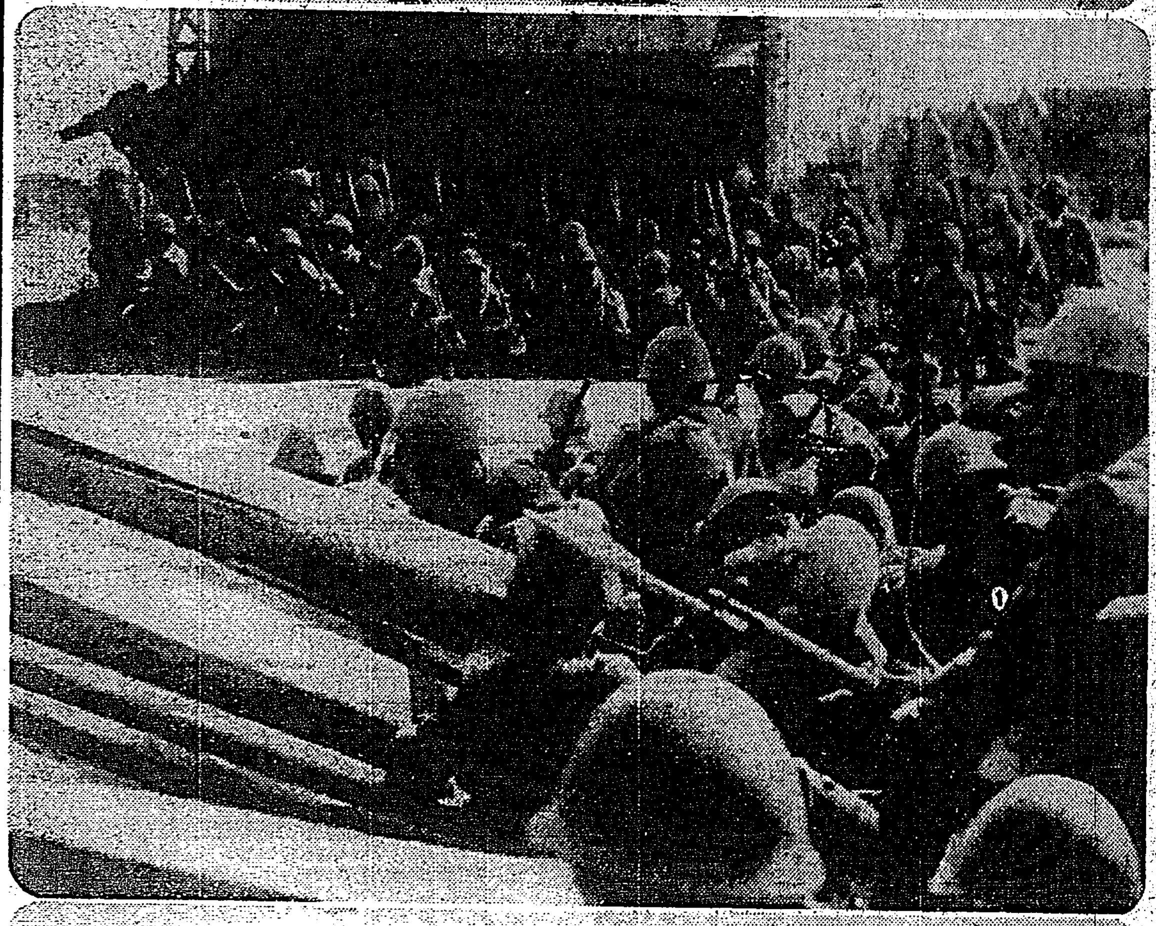
四、日本と戰へば国民黨は死地に陥り日本と手を握れば救はれるのだ、吾人は抗日救国のスローガンは打倒国民黨と云ふ意味なるを知るべきだ

黄河鐵橋を爆撃

敵前線部隊は大動搖

【天津七日發本社特電】長谷部隊の飛行〇〇機は七日午前十一時四十分京漢線黄河鐵橋の再度爆撃を敢行した、これがため列車による敵の軍隊並に軍需品の輸送は黄河を境にして完全に切斷され前線部隊は大動搖を見せてゐる、一方山〇部隊の〇〇機を午前十一時五十分頃大名東方約六十粁の東昌城附近に於て敗殘部隊を發見猛爆して之を潰走せしめた

南京へ！南京へ！皇軍の猛進撃



山中で逮捕

士林山奧の強盗二名

去月十八日午後十時頃台北州七星郡士林街七股四四の山奧の一軒家に獨り住居してゐる[illegible]の世帯主蔡氏招(七三)方に侵入、就寝中の同人に馬乘りになつて脇差より現金二百円ほか金製腕輪一對、指輪、耳飾等價額六百餘円を強奪して逃走した怪漢二名は其後高橋州刑事課長総指揮の下に州より中原司法係長、荒木刑事部長、七星郡より花輪警察課長、石上警部、金澤士林分室主任、飛鳥刑事部長、高橋、林兩刑事、津曲巡査等が主となつて州下全部に手配、折柄連日の降雨しきる山中を嚴探となつて犯人捜査中の処右被害品が台北市日新町日新質屋に入質されまた一部が基隆郡瑞芳庄九分に打ち直しに出されてゐる事から犯人は士林街字頂湖二四戸主何炳辰兄何文旺(三三)同街草山字草山五戸主何明水弟何春發(二七)の両人と睨みその所在嚴探に努めた結果七日午前四時頃前記被害者宅附近山中に潜伏中の両名を發見捜査隊は之を包圍して大捕物の末遂に逮捕した、犯罪發生以來丁度二十日目に凱歌が挙つた訳である、目下所轄七星郡警察課で嚴重取調べ中であるが両人は犯行直後台北市に逃走前記質屋で貴金属類を百五十円で入質し台北、士林方面で遊興賭博等に費消し身辺漸く危險を感ずるや追及の手を逃れて前記山中に潜伏してゐたものである、なほこの犯罪檢挙の副産物として附近の山狩りから昨年脅迫殺法違反で懲役金千七百円に処せられ罰金未納のまま逃走行方不明中であつた基隆郡金山庄下中股字社寮一戸主呉天發(四二)が山中に潜伏してゐるのも發見逮捕した

青年勞働奉仕の結晶を國防獻金

新竹州で一千九圓

【新竹電話】新竹州に於ては国民精神總動員實施に伴ひ各郡夫々青年團大會を開催し皇民化運動の原動力たらしむべく去る十一月一日より月末迄二十才前後の公学校卒業生を總動員し非常時訓練を續けて來たが事變前の團員数三千名に過ぎなかつたものが現在では一躍二万五千餘名に增加して居る、之等青年の勞働奉仕によつて金一千九円の尊い汗の結晶金を得たので国防獻金する事となり今明日中に成瀬新竹一公、松尾住吉公兩校長が青年團員代表として赤堀知事を訪問し手交する筈である

全國書道展覽會

台灣在住の書道家によつて今回台灣書道會が組織されその事業の一として來年一月十日から十四日迄の五日間台北市龍口町の教育會館で全国書道展覽會を開催の筈である、出品規程等は追つて發表されるが詳細は台北市大和町二ノ七同會事務所照會されたし

セパード專門 十數頭を盗む

【基隆電話】セパード犬專門の賊を働いた珍竊盗事件―基隆市双葉町二五無職林和順(三〇)は去る六月中旬仙洞町六五セパード訓練所長澁義人方に忍び入り生後二ケ月餘のセパード小犬二頭を竊取賣りとばして味を覺え以來市内数ケ所で同様の方法で十数頭の小犬を竊取したことがこの程基隆署に[illegible]した

山下文山郡守赴任

【基隆電話】文山郡守に榮轉した山下若松氏は八日午前十一時半基隆驛發、多数官民見送り裡に赴任した

正廳を改善

【基隆電話】基隆市保甲協會では神宮大麻の全戸頒布と共に本島人家屋の正廳を徹底的に改善すべく同協會が主體となり市役所、警察署等係官の臨席を請ひ十二日午後二時から公會堂にて右改善に關する實行方法を協議する

人妻が放火

【嘉義電話】六日午後十一時頃台南州嘉義郡大林庄[illegible]氏方より出火し物置場を焼失したのみで鎮火したが、同庄[illegible]の妻[illegible](二〇)が放火したもので原因は同女の夫が[illegible]と關係あるのを恨み嫉妬から放火したものらしい

基督教講演會

日本基督教會の大稻埕基督教會の新[illegible]の基督教講演會は十、十一、十二の三日間午前十時半から臺北基督教會で、十、十一、十二日の三日間午後七時半から大稻埕基督教會で開催する由、なほ大稻埕新教會堂の獻堂式は十二日午後二時半から開催される

あすの天氣

臺北地方 南東の和風晴
北部地方 東の疾風曇一時晴
東部地方 北の和風曇時々晴
西部地方 北の和風晴
南部地方 北の和風晴

今週の映畫

◇タイゲキ 發十二時半上映
1 大船 [illegible] 報 午後七時00分
2 土屋主税 後篇 七時10分
3 [illegible]日ニュース 八時25分
4 男の [illegible] ひ 九時00分

◇芳乃館 發十二時半分上映
1 [illegible]日ニュース支那事變 午後六時00分
2 明 暗 [illegible] 七時10分
3 大毎支那事變ニュース 八時20分
4 結婚への道 八時45分

◇國際館 發十二時三〇分上映
1 花嫁の秘密 午後七時00分
2 第二の女 八時三三分
3 [illegible]日支那事變ニュース パラマウント漫畫 朝日世界ニュース 九時三〇分

◇大世界館 發十二時半上映
1 パ社ニュース 午後七時00分
2 白蘭花は咲けど 七時九分
3 大森林 八時三三分
4 ニュース・タイムス 東日パ社ニュース 十時七分

◇新世界館 發十二時半上映
1 江戸ッ児健ちゃん 午後七時00分
2 パ社發聲ニュース 日支事變ニュース 八時六分
3 ちやつきり金太 八時四〇分
4 ハリキリボーイ 九時三〇分

專賣特許
超強力殺虫剤
インピレス
蠅必立死
蠅・南京虫・蚊其他家庭害虫一切一吹きで忽ち全滅！
効力百パーセント

こんど新たに高貴發毛素ラノステランを配剤した
洋髮 ランラン香油

上海凱旋歌
美ち奴・唄
テイチクレコード

潜伏梅毒 肋膜・ふるへ 動脈硬化 梅毒療法
毒掃丸

子供の食養法

日没にしまふが原則
掲揚は家長自ら行へ
出し放しは國旗の神聖を汚がす
輝く日章旗 ……（六）

◇國旗の掲揚と降下は家長の責任

以上で我が國旗の成立と由緒、正しい制式、正しい掲揚法の大要を説明したが、しからば、この神聖な國旗掲揚の責任者は誰であるか？それは申す迄もなく家長である。

家庭に於ては、一家の家長が夫々の立場にたいて全國家を表現してゐる大切な行為である事に徹し、各戸の家庭で行ふ國旗掲揚の際に國旗を掲揚させる様に訓練してゐる所があるが、之は元より結構な事で、この場合も家長が責任者として子供に代行させるべきで、若し國旗掲揚などは面倒な事であるから子供にやらせて置けば良いんだ……と國旗扱ひに於て考へる者があれば、これは非常な心得違ひであると云はねばならない。官衙その他各團體が、國旗を掲揚する場合にしても、その團體の長が掲揚するのと同じであるべきもので、要は家長として、その長なる者が之に代るものであつてはならない。

◇國旗掲揚は原則として日の出から日没迄

次に國旗は何時頃に掲揚して何時頃に降下すべきであらうか？これについては各國各々の法律もあるが、之には一定の法律もない事とて、各人各様の解釈でやつてゐるのだと云つてしまへばそれ迄であるが、併し日の出から日没迄の國旗掲揚は一種の國際的通念であり、それを出し放しにする、と云ふ事は文明國民として恥辱である許りでなく、夫々の立場に於いて全國家を表現すべく自ら國旗を掲揚又は降下すべき家長が此の點で躁ついた後でも、國旗だけが新端に風雨に打たれてゐる點などは……

これについては先頃台北市役所から通達があり、台北市民も知悉の事と思ふが、「國旗は日の出から掲揚して日没と共に降下すべきである」が原則であり、各官衙又は公會或は民家などに於ては國民に之を實行して頂きたい。……國旗が新端に出し放しに……その國民としての態度……國旗の神聖を汚すものであつて、我が國旗の神聖を護持する事である。國民一同自粛すべき事ではない。又一頃の様に一部國旗を揚げつぱなしにして……

華やかなお髪

最近夜會にかけるお髪のカールの技巧はますます複雑になり、自由自在な型が創案されてゐます。寫眞はその一つ

店で、裝飾的に國旗を何日間も出し放し続けてゐるのを見受けるなどは、國旗掲揚の大精神を忘却したもので戒むべきである。國旗を貨出版と同列に考へるやうな不心得な商店は絶無にしたいもので、その特殊な事情により夜間國旗を掲揚すべき場合があつても、その特殊の時間が過ぎ去つた時は一家の家長が自ら國旗を降下すべきである。

鼻ふさがりの時

小さい子供が風邪をひいた時、鼻がふさがりで呼吸が苦しさうに見えることがよくあります。こんな時には、無理に鼻をかんでも却つて悪くなりますから、早く風邪を治すやうにしてやりますが、脱脂綿を細くよつて、先にオリーブ油か胡麻油をつけて、そつと鼻の孔に通すと、鼻のふさがつてゐるのが治り、乳もよく飲むやうになります。

火事を出さぬやう
お互ひに注意せよ
第一出火の際の心得は！

年々火災によつて受ける損害は實に莫大なもので、各國とも戦時體制下にあつて、國民は挙つて、火災の豫防に努めねばなりません。一家の損失はひいては國家の損失です。一寸した不注意が因で火災を起し易いものでありますから、冬季の火の取扱ひは細心の注意をもつて當つていただきたいものであります

先づ、冬に多い火災の原因は、炬燵の火からです。蒲團の端や若物の裾が過つて炬燵の中へ入つて火事となることが多いのですから、特に子供のある家庭では氣をつけて、炬燵を改良するとか、寝む場合など入れないことです。次には、お風呂場の注意です。焚口の近くに火のつき易いものをおかぬことと、煙突の掃除も怠らぬやうにして下さい。

その他では、カマドやコンロから火事が起り易く、火鉢や火消壺なども安心してはいけませんし、お燈明から火事を起した例もありますから注意して下さい。

喫煙する人は、その吸殻に氣をつけてもらひたいもので、不注意に捨てた煙草の吸ひ殻がもとで大火事になつたこともありますし、寒いので外で焚火をして、後始末が悪かつた為火事になつた例もあります

尚、引火し易い薬や品物には最も注意することです。例へば、揮發油、石油、ガソリンなどを扱ふ場合は絶對に火氣は禁物です。又セルロイドの玩具類なども特に氣をつけて下さい

次に、万一失火を起した時には次の処置を適にとり、狼狽しないことです

火事を出して、自分だけで消さうとするのは、家の者だけで消さうとするので大事に至るのですから、早く近所の人を呼んで助力を求めることです。大聲にどなつてもよし、洗面器など叩いて知らせることです

そして、最も火のつき易い、障子、襖など火元に近いものを手早く取りはずします。しかし直接外部へ面したところか、風が吹きこむところなどは却つて火勢を強めますからこんな所ははずさぬやうにします。油か火がなかなか消えぬ程度でしたら、消し止められる程度でしたら、消し止めることが出来ますが、蒲團から火が外にはみ出すやうだと、被せると火焔をひろげるやうなものです。又蒲團に火がついたら、これを遠慮なく外へひきずり出して火を消すことです

石油その他の油の火には、水をかけることは厳禁、急いで灰か砂をかけて下さい。かうした油類を扱ふ所では、平素蜜柑箱などに砂を用意しておくべきです。お台所でよくある揚物の油に火が入つたら、菜つ葉か、うどん粉を投げこむとよく、決して鍋を掘り出したりしてはいけません。

とにかく火災は不注意が原因なのですから、お家庭では火元に注意し、夜寝る前もう一度火を使つた所や、火のある所を見廻つてみること、砂や消火用の水を準備から用意しておくなども必要でせう

◇仔細◇火に當へは逃げるより先づ火を消すべし

カゼを引いた時

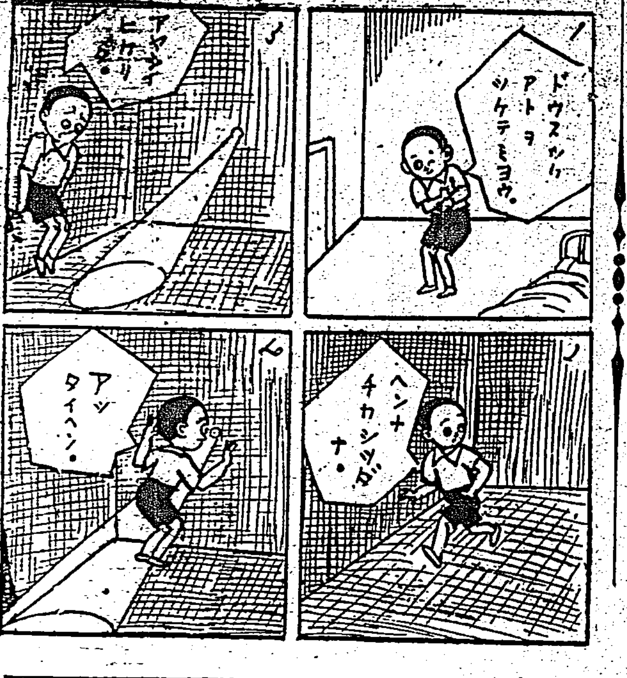
一、カゼを引いたと思つたら無理をせず寝るのが一番

一、咽にカゼと判つたならアスピリン、キニーネなどを内服し、咽喉が悪ければウガヒをしエキホース氏液を塗る。但しなるべく服薬、服薬は用ひぬやうにすること。便秘してゐる場合は浣腸しておくと宜しい

一、寝衣は夏の浴衣で結構。汗で濡れたら早速かへること

一、湿布は咳の多い時には咽に効果があるが、禁物がビショ濡れになるほどやるのは却つて有害

一、吸入はあまり強くなく一尺位の間をおいて口は無理に大きく開かないでも湯氣が幾分入る程度で結構。肺炎には禁物



大根の香味漬
お惣菜にも酒の肴にもよい

大根の輪切りに紅生姜と柚子のみぢん切を入れて甘酢漬にしたものですが、お惣菜によし酒の肴に喜ばれるものです

材料　大根（太目のもの）二本、紅生姜適宜、柚子二、三個、鹽二握り位、酢一合

大根をきれいに洗つて薄く輪切りにし、漬樽に入れて鹽をふり、壓蓋をして一貫目位の重石をのせておきますと、半日位で大根がすつかり軟かになりますから取上げザルに上げ水氣をきつておきます

次に紅生姜をみぢんに刻み柚子は白いあた皮がつかぬやうにむいてみぢんに刻みます。以上の用意が出來ましたら、前の大根を一つ一つとつて平らにし中央にみぢん切りにした藥味を適宜にのせ四つ折にして中に包み、これを口腹の瓶か鉢に平らになるやうに並べ、酢を注ぎかけ壓蓋をして手頃の重石をのせておきますと、四、五日で召上れます

尚柚子は餘り澤山入れますと苦くなります。また甘味になさるには下漬の鹽を少くして本漬の酢の中に砂糖を少々加へるとよいのです

季節の果實
林檎の榮養價
『走り物』を買つては損

林檎のいろいろの種類が青物屋の店頭に飾られてゐますが、美味しく榮養價の高い林檎といふ意味からいへば「走り物」は避けることで、出盛りの種類を求めると美味しい上、榮養があるわけです。それで林檎の榮養價をしらべてみますと次のやうですが、これは林檎中の代表的の種類を調べたものです。

	紅玉	國光
水分	八六、三	八五、六
糖分	一一、八五	一一、九八
蛋白	〇、四四	〇、四四
有機酸（林檎酸）	〇、六一	〇、四八
ペクチン	〇、二二	〇、二九
タンニン	〇、〇六	〇、〇九
灰分	〇、三二	〇、四六

その他いづれもヴイタミンＡＢＣを多量に含んでゐます。

白菜芥子酢味噌
考へただけでも美味

材料――白菜適量、白味噌八十瓦（二十匁）、煉芥子大匙山盛一杯、砂糖、酢

◇

作り方――白菜は一枚づつ株からはがして洗ひ、熱湯に鹽少々入れて茹で、そのまま笊に上げて冷まします

◇

次に俎の上に一枚づつ拡げ小さい葉を中に入れて三糎（一寸）位の太さに巻き、固く絞り、三糎の長さに切り器に二三個づつ盛ります

◇

芥子に番茶の熱いものを少し入れて煉り、よくかきたて大きな日本紙を被せ、その上に熱湯を注ぎ炭火の赤くなつたのを三、四箇入れてシユくいはせ、冷たい場所に伏せておき辛みを抜きます

◇

大匙山盛り一杯を擂鉢にとつてよく擂り、味噌を入れて砂糖を加へ擂り、酢を大匙三杯程入れます。出來上つたら別の小皿に少しづつ盛り添へます

烏賊のスタフ
◇新◇案◇家◇庭◇料◇理◇

材料　烏賊一尾、鶏（挽し肉であるから何でもよく）三百瓦（五十匁）、玉葱一個、食パン少量、パセリー、微塵切少々、バター、コンスターチ、馬鈴薯、鹽、胡椒

作り方　烏賊は足を抜いて腸の中をきれいに洗ひ、皮をむきます。魚は挽肉に入れて良く漉し、食パンの水漬しを固くしぼつて加へ、玉葱をほぐし入れ、西少々と鹽、胡椒、味の素で調味し、パセリーの微塵切を混ぜます

×　×

パセリーは葉から先だけをつみとつてきれいに洗ひ俎の上で細かく刻み、布巾に包んで水に晒して固くしぼつて置きます

×　×

これを烏賊に詰め、切口を楊子で留めるやうにしてとめ、鍋にバターをひいてならべ入れ、酒、スープ少々ふりこみ約二十分ほど蒸煮にします

×　×

これが出來ましたら烏賊を取り出し鍋に殘つた汁にスープを二勺（一合）ほど入れ足し鹽、胡椒、味の素で味をつけ、烏賊の足を細かに刻んで入れて煮、烏賊の足が煮えたところでコンスターチを茶匙一杯を水ときにして入れ、バター少々浴かして加へ、味をしらべてこれはソースにいたします

×　×

馬鈴薯は皮を剥いて一口位に切り、水に晒してよく水氣を切り、火の上で鍋のままあふつて粉をふかせます

×　×

烏賊を一糎の厚さに切り、お皿に盛り、粉ふき薯一切とパセリーを添へ、烏賊にはいまのソースをかけます

津村合資會社

ハギレ卸（商報進呈）
人絹、朱子、四模、絹ポプリン、友仙、銘仙、ネル
大阪市南區鰻谷東之町

實用向家具
台北市大和町四ノ九
第一回大訓練引受　南方莊

特選御贈答品　大陳列　村井
全店舗百貨色柄型の超豪級

雑件

ラヂオ十ケ月月賦販賣
ラヂオ器械　榮町二　松田電氣商行

肋膜及び肺病に能く効く　ツベルキール

喘息に　ワンカ　服んで直ぐ効く　台北市榮町四ノ二

薬種商

皇民化の服地は大和洋行へ

オーバ、トンビ　京町三　齊藤洋服店

洋服

電話商品券高價買入
電話金融　商品券
月賦電話及金融部
三成社

金融

生そば　辨金京町店
壽司

大衆向き宴會　大勉強　魚文

料理屋

和田はメガネ專門
メガネ專門　金光堂
台北本島町商銀通り

時計眼鏡

現像・焼付は二宮へ
京町二丁目

カメラ中古品高價買入
台北市京町二

寫眞

新古樂器蓄音器
台北市榮町

樂器

ポンカンと白柚
内地土産
矢野商店

案内

くらし手引　金融

新發賣
ライオン・コドモ (潤製) ハミガキ

子供の時から・寝る前にも
歯を磨きませう！

僕達の歯磨だ！
私達の歯磨だ！
朝も晩も、
使ひませう。

ライオン歯磨本舗
株式會社 小林商店

幼児用歯ブラシ
歯ブラシもライオン幼児用歯ブラシと云ふのが出來ました。近も使ひよくて、コドモ・ハミガキと一緒にお使ひになれば、歯が丈夫になり、味噌ッ歯などにはなりません。

（デパート、薬局、化粧品店にあります。定價金十錢）

國定忠次（126）

御用 暗殺（一）

長谷川伸作　岩田専太郎畫

北に利根、南に烏、二つの川に挟まれてゐる、[illegible]街道の一宿駅、[illegible]百八十餘軒の玉村宿は[illegible]本陣に脇本陣がその頃は繁昌であつた。

さういふ街道を一手に押へてゐるのは京蔵、主馬の二人兄弟。

その京蔵が、

「念用。俺あ不思議でならねえ」

と、烏川縁で立停まつた天保八年の夏の終り[illegible]。

[illegible]

「何がそんなに不思議だね」

「何かといつて、あいつの身よ」

「あいつとは？。あゝ國定か」

「不思議だと思はねえか、忠次は[illegible]大分になる」

「さうだね」

「念用、お前、いつも国定の事とい云ふ顔の先で返事をするが——

[illegible]どうしてもそんなに[illegible]が氣になるんだよ」

「お前は氣にならねえか、本當に」

「[illegible]」

「忘れてはゐねえ、国定村に忠次といふ者がゐると云ふ、それは知つてゐる、知つてゐるが兄キのやうに氣を揉んではゐねえ」

「俺あ氣を揉みなどしてゐるものか、油断をしてゐねえんだ」

「[illegible]して置いてくれたら良いぢやねえか。その中に何とかするから」

「出来るのか、えゝ？」

「えゝさ、さうしねえでは兄キがさう[illegible]られねえだらう」

「念用」

「え」

主馬は烏川の流れを[illegible]てゐる河原の砂が、夜はさすがに干からびず、濁つて見えるのに眼を向けてゐる。

「あいつは近頃では羽振りがいゝさうだね。[illegible]」

「さうだとね。[illegible]」

「人を集めてゐるのか[illegible]」

「[illegible]までがどンどン[illegible]に行くさうだね」

「[illegible]目をうンと細やか

つた。今度建てた家つてのは素晴しいさうだ」

「崇徳寺前の街道を左へ[illegible]つて文左に行くと、うしろが竹藪、前が畑で、見通しの利く場所ださうだ。忠次が座敷にゐて見てゐると北からだれが来た、南からだれが来たと、街道を歩いてゐる者が一目にみえるさうだ。俺の家などは比べ物にならねえさうだ」

「それ程でもねえ」

「いゝやさうでねえ。俺あ見やしねえが詳しく聞いた。生意氣な奴だ」

「俺も見た訳ではねえが、家はこつちが立派だ」

「さうでねえといふ話だ」

「俺は忠次の家の間取りまで知つてゐるのだからね、兄キよりは確かだ」

「へえ、お前そんなものまで手に入れてゐるのか」

「上州の眞田幸村だよ、當り前の話だ。掴り合ふ仲になれつこれえあいつだものね」

「さうか——だと、念用、いつやつと云つて今まだ判らねえね」

「此方に都合が良くつて彼方に悪く都合の悪いときでねえと[illegible]だからね」

「俺あ早え方がいいと思ふぜ。一日先になればそれだけ彼方の人数が多くなるんだからだ」

「人数なんかどうでも良いね」

「さうは行かねえ、人数は五十人より百人。百人より二百人だ」

「数をふやすなら動かしかねえね。国定の身内が殖えたといつた処で、みんながみんな忠次の為に命を棄てるかといふと、なかなかどうして、そんな奴はいくらゐるものかね。あいつらは平家がいけなくなれば何処でもいいから[illegible]のゆかねえ処へ付くんだ。敵の多いのを恐れることはねえ——けどね兄キ、怖えものが国定にはゐるんだが、知つてゐるかね」

カナ文字ニユース

△上海戰 ガ ハジマツテ カラ ワヅカ 四ケ月 タラズ デ 國民政府 ノ 首都南京 ハ ワガ軍 ニ 包圍サレ カンラク スル バカリ ニ ナツテ キマス。シカシ ワガ軍 ハ 武士ノ情 デ マヅ 敵ノ司令官 ニ 降參 ヲ ススメル モヤウ デス

△ワガ軍 ニ スツカリ ハウヰ サレタ 南京 ハ 蔣介石 ガ ニゲダシタ アト イツモ ノ トホリ 支那軍 ハ 各所 デ イロイロ ノ モノ ヲ トツタリ ワルイ コト ヲ シテキマス

情熱の友邦 伊太利の音樂
わが國民性と共通點

伊太利は歐米音樂の源泉であつて、声樂器樂ともにこの國から流れ出たものである。

宗教音樂 は一五二六年に生れたパレストリナによつて大成され、當時機能を極めた對位法を單純化し、歌詞に適應なる音樂的表現を與へ、宗教的情緒を十分に現はすことに成功した。彼はローマ法王宮の樂師として活躍した人であつた。

歌劇について云へば、一五八〇年頃にフローレンスにジオヴアンニ・バルデイといふ伯爵があつて古代ギリシヤ悲劇の研究をなし、その結果、詩と音樂とを一層密接にし新しい力強い音樂を作らうとしたのがもとで、後にジヤコポ・ペリが「ダフネ」「オルフエオ」などを上演したのである。これが今日いふオペラのもとである。それからモンテヴエルデが出て大にこれを改良し、追々オペラは全歐洲に擴まるに至つた

又器樂の發達は一六五九年シシリイに生れたアレッサンドロ・スカルラッテイによつて組織だてられ、これが後世ハイドンやモーツアルトの音樂を生むに至つたのである。伊太利歌劇は

十八世紀 の末に一時衰微したが、十九世紀になつてロッシニやヴエルデイの出現によつて、再び復活し世界の樂壇を風靡するに至つた。

チオアキノ・ロッシニは一七九二年ペサロの生れで、かの「セヴイラの理髪師」を上演して非常な成功を収め、つゞいで「セミラミデ」や「ギヨオム・テル」を出して世界一流の歌劇作者になつたのである。

ジウゼッペ・ヴエルデイは一八一三年ロンコーレの生れで「リゴレット」が出世作であつた。それから「トロヴアトーレ」「トラヴイアタ」「マスケラの舞踏會」「ドン・カルロ」などを出し、遂に「アイーダ」の名曲を出すに至つた。更に彼は「オテロ」「フアルスタッフ」を出し、一九〇一年八十八歳の高齢で歿した。彼の音樂は最も伊太利音樂の長所を發揮したもので、その旋律の美は今日に至るも彼に匹敵するものはないのである。

ヴエルデイ以後の伊太利歌劇作者としてはレオンカヴアルロ、プツチニ、マスカーニ、ウオルフ・フエラリの四人がゐる

レオンカヴアルロは一八五八年ナポリの生れで「パリアッチ」の作曲によつて有名になつた。その後「ラ・ボヘーメ」「ツアツア」「伯林のローランド」等を作つてゐる。プツチニは一八五八年、ルツカの生れでヴエルデイ以後に於ける

最も傑れ た伊太利歌劇作者である。彼の出世作は「ボヘミヤの女」であつた。ついで一九〇〇年ローマで「トスカ」を上演し忽ち世界一流の歌劇作者となつたのである。此の作に於ては音樂と劇的要素とが極めてよく平衡を保ち、音樂は美しき上に更に情緒を加へ伊太利的音樂美を遺憾なく發揮してゐる。その後「バタフライ」「西の国の乙女」等を書き、世界樂壇のいかなる処においても彼の歌劇の上演を見ない処が無いやうになつた。

マスカニは一八六三年、リヴオルノの生れで一八八九年にソンツオーの懸賞に應じ、「カヴアレリア・ルステイカナ」を書き當選した。之が非常な喝采を博し一躍歌劇界の寵児となつた。これは極めて情熱的な寫實歌劇で、當時ヴアーグナーの歌劇がやうやく倦きられた時であつたから、この新味に満ちた歌劇が非常な勢ひを以て世界の樂壇を

風靡する に至つたのである。

ウオルフ・フエラリは一八七六年ヴエニスの生れで父はドイツ籍人、母はイタリー人である。これまで發表した歌劇の中で「嫉妬好きの女」、「スザンナの秘密」「マドンナの寶石」などが有名である。

以上の外聲樂、器樂、声樂の兩方面に活動してゐる人々をあげると、ピゼッテイ、カセラ、マリピエロ、テデスコなどがある。これらの人々は歌劇以外の交響曲、室内樂等にも力を用ひ幾多の優秀な作品を出してゐる。之を要するにイタリー音樂は情熱の音樂で、更に又歌の音樂である。イタリー人のをる所には必ず歌劇があり、歌がある。故に歌劇歌手として最も成功してゐるのはイタリー人である。感情の鋭いのはラテン人の特有性であるが、わけても燃ゆるごとき熱情の音樂を有するのがイタリー人である。この点わが国民性と一脈通じるところがある。又音樂そのものもわが国民と共鳴する点が最も多い。形式よりは内容に重きをおき、情緒を以て貫くといふのがイタリー音樂の特徴である

友邦・暹羅の人形玩具展より

昨年開催された[illegible]玩具博物館では今年は友邦シャム國修好五十周年祝福の為に[illegible]同国の人形玩具[illegible]をこの程[illegible]新館に陳列、十一月二十六日、二十七日の兩日に一般に公開した。我が邦とシャム国との友好は遠く山田長政に[illegible]、東洋の親善国として修好を結んで五十年になる。[illegible]の特色をよく表はしたものが多く、ことに人形玩具を通して見る時は[illegible]興味深いものがある（寫眞は暹羅の起き上り玩具、向つて右から起き上り玩具、その次はシャムの[illegible]、次に人形です、起き上りが日本のと同一であるのは面白い）

日獨伊親善協會の贈物

日獨伊親善協會主催の「日獨伊親善の夕」は二十七日午後六時から日比谷の公會堂で開催されたが二十六日午後二時からニューグランドで打合會を開き當日獨伊兩國首班並に兩国大使へ記念品を贈呈する学生、生徒の代表等と種々打合せを行つた（寫眞はその贈物と代表）

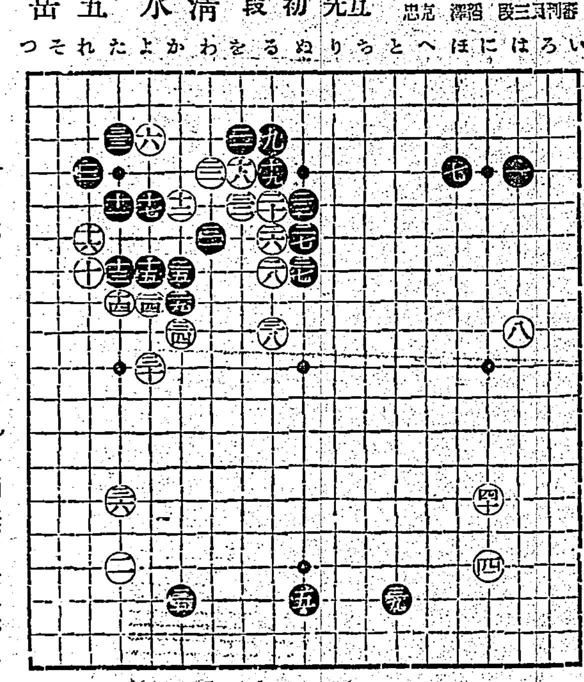
有段者十人抜碁戰（第二次十一局ノ一）

本社主催

藤渡氏一勝 同二勝目

先番 初段 藤渡 茂（四目半コミ出し）

五段 清水 岳五



[illegible]

評 稻澤克忠

[illegible]

今晩の映画

パラマウント映畫 第二の女

八日より[illegible]

「結婚の断崖」の[illegible]

[illegible]

メガホン塔

[illegible]

商況（八日）

臺灣正米市場前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

基隆在庫米

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

東京市中コール

[illegible]

日銀帳尻

[illegible]

東京銘柄

[illegible]

東京銀行貸株

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

臺北双相場

[illegible]

臺北穀肥湾分

[illegible]

入浴前のクリンシンで見違へる程美くなる

歐米で最近流行の新入浴美容法

急速度 垢ヌケに一等の秘法

入浴前にお顔にクリンシン・クリームを一寸附けておくと暫くの間にシンから垢ヌケして別人の様に美しくなりますのでこの美容法が歐米婦人の間で盛んに流行してをります。

▲方法——入浴前に明色クリンシンを顔から頸に軽くすり込み其儘お湯に入るのです。お湯の中でじつとしてゐると湯氣のため毛穴が充分開き、獨特の美容成分が皮膚の深部に吸取されて素晴しい美容作用を營み、一方ではこのクリーム特有の強力な清淨作用で深部の垢や汚れがグングン表面に吸著されて來ますからお湯から上る時にキッくしぼつたタオルでその汚れを拭きとります。

▲クリンシンの世界的流行！

歐米におけるクリンシンの流行は非常なもので從來の凡ゆる洗顔料は全く時代おくれとなり、最近の統計によりましてもクリンシンの使用額はあらゆる化粧品中の首位を占め、ために歐米婦人の美が一段と増したとさへ言はれてゐます

明色クリンシング・クリーム

朝使へば夕方までお化粧が崩れない

歐米婦人は化粧前に必ずアストリンゼンを使ふ！

ホンの二三滴でお化粧の美さもモチもマルで違ふ

それは何故？

お化粧前には 必ず明色アストリンゼンで洗顔しなければなりません。洗顔が済んだ後は（入浴後でも）皮膚の毛孔が開いてゐますからこの儘では白粉が美しく附かず、お化粧もスグ崩れてしまひます。

かういふ場合 明色アストリンゼンを皮膚につけますと不思議な收斂作用で皮膚や毛孔を具合よくひきしめますから、白粉がピックリする程美しく附き、お化粧も不思議な程長く保ちます。

目下歐米でもアストリンゼンが素晴しい流行です。

二重効果の新強力化粧水！

明色アストリンゼン

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 佐々木 ■

發行所 臺北市榮町四丁目卅二番地 臺灣日日新報社

本紙定價 一ヶ月金壹圓五拾錢・一部六錢・三ヶ月同四圓貳拾錢・六ヶ月同金八圓・壹ヶ年同金拾五圓（日本國內及支那滿洲不變）

廣告料 普通欄一行十五字 壹圓五拾錢 特別一行 同貳圓

振替口座臺北一〇番 電話 代表五八〇一・五八〇三

社說

相談相手は蔣介石でない 革命政權とは兩立し得ない

一

支那事變の此の後に來るものが何であらうとも、蔣介石政權または其の息の懸つた政府の存立は、帝國として到底これを認め得ないのである。この事は、國民總意の主張をなすものであつて、今尙ほ"交涉の相手は蔣介石"などいふ外務省の出先官憲が有るとは言へ吾が國論は到底左樣なお先棒くらな見解を承認する譯にはゆかない殊に況んや抗日人民戰線を動員して容共政策まで執りつつアレ迄の抵抗を試みた蔣介石の國民政府が連戰連敗の結果、たとへ兜を脫いで吾が軍門に降つたとしても、今日までの國民政府式イデオロギイを百八十度まで轉向せしめることは事實不可能であるに於てをや。また此際、不徹底極まる安協等に依て一時を糊塗する樣な解決をしておくに於ては、三度び上海事變或は支那事變等を繰返さねばならぬことは必然であり、國民の斷じて承服し得ぬ所である。

二

元來、國民政府の基礎觀念なるものは"國民革命"を目標とし、常に革命に次ぐ革命を企て、そのためには手段や政策を擇ばず、その時々の必要に應じ明日でも排外でも欲する儘の行動に出るであらう事は、中國國民黨の歷史を知る者の等しく是認する所である。今より四十年餘り昔、孫文はホノルルに於て興中會なるものを設け"驅除韃虜、恢復華夏"を綱領として世界に呼びかけた。これが卽ち國民黨の前身であるが、その後この興中會は次第に擴大され"中國革命同盟會"にまで發展し"驅除韃虜、恢復中華"の外に"創立民國、平均地權"をモットーとするに至つたが斯くして辛亥革命の烽火は武漢の地に擧り、二百五十年の歷史をもつ淸朝を倒し中華民國を創設したのである。その後幾多の經緯を經て民國二年には"中華革命黨"の組織を見たが、更に同八年に至つて中華革命黨を改めて今日の中國國民黨と改稱したものである。

三

國民黨の此の沿革史だけを見ても、同黨が常に革命を志して來たことは明々白々であり、殊に"民國創立、平均地權"に至つては一脈共產主義と相通ずるものあるは何人も否定し得まい。果して國民政府と共產黨とは過去に於て結んだりほぐれたりした樣々の經緯を見せて居り、時に中國共產黨と訣別し共產軍の討伐を行ふかと思ふと、時に容共連ソの赤化政策に出でたりして、殆ど一定不變の根本方策を持たない。これ國民革命のためには時と場合とにより手段方法を擇ばぬ非常手段に出るが故で、革命政權が常に執る常套手段であるのだ。吾人は以上の理由を以て蔣介石並に其の一統である國民黨と共に"親善"を說き"極東平和"を共に語ることの絕對不可能なる事を斷言せんとするものである。蔣介石が今後一寸地方政權に下落するか、或は單なる地方政權に下落するか、更に或は明日に轉向し日に朝に轉向し日に親善を說くに至るか測り知られぬが、何れにしても帝國は彼と事を共にし得ぬことを深く信ぜんとするものである。

南京城正面攻擊の火蓋は切つて落さる

砲聲、城の內外を壓す

【上海八日發同盟】未だ明けやらぬ八日早曉南京外廓の山野を包む朝霧を衝いて南京城正面攻擊の火蓋は切つて落された、八日朝來の戰況は左の如くである

南京街道をひた押しに進む助川、大野兩部隊は南山の山腹及び山頂の敵を攻略し、山麓より徐々に敵を壓迫して山腹の陣に肉薄した

祭陣地を突破した午後、脇坂部隊の諸部隊は昨日に引續いて街道を扼する青山の要塞陣地を猛攻中である、又秣陵關の天險を衝いて北進した千葉、山田の諸部隊は牛首山の本陣地山麓に據つて壯烈なる山岳戰に移り敵を雨花臺方面に壓迫しつつあり、何れも戰況有利に展開し、砲聲は南京城外の山野を壓し戰鬪は正午頃に至り益々酣となつた

逃げ出した蔣介石 近く漢口に赴く

【上海八日發同盟】七日早朝飛行機で南京を脫出した蔣介石は江西省南昌に着陸同地に於いて一夜を明かしたが最近期間內に更に漢口に赴き汪精衞其他要人と落合ひ今後の對策につき熟議するものと信ぜられる

要人高官の邸宅を燒く

【上海八日發同盟】外人側への南京來電に依れば城門は堅く閉された七日夜の南京は砲聲愈々迫ると共に城內の混亂は益々險惡となつた、市民の通行は一切禁止され特別に許可を受け黃色の腕章を持つてゐるものだけが通行を許されることとなつた、城內の軍隊は引續き國民政府諸機關及び要人高官の大邸宅を燒き拂つてゐるが夜に入ると共に火勢益々強く、その下を避難地區にのがれんとする避難民が右往左往して慘憺の極を盡してゐる

陵園一帶火の海と化す

【上海八日發同盟】七日南京城外で蔣介石脫出後の最初の戰鬪が行はれたが支那軍は中山陵外陵園一帶の總ゆる建物に火を放ち南京を取卷む周圍約十哩に亙つて殆ど火の海と化してゐる、尙陵園は蔣介石をはじめ汪兆銘、孔祥熙、林森其他國民政府要人の豪壯な邸宅が櫛比してゐる

東南方から包圍す

【上海前線八日發同盟特派員】一路南京に向け進擊中の脇坂部隊は七日夜郭家頭東方側のペトン・トーチカ陣地を有する敵の有力陣地を奪取し富士井部隊の一部は大校場附近の敵主力部隊を撃破し更に關家村北側の地區を確保し一方伊佐部隊はその左翼となつて進出し首都南京防衞に必死の抵抗を試みてゐる敵に對し空軍及び砲兵隊の猛烈なる援護の下に敵を驅退しつつ南京東南方十六粁の線を右翼方面の部隊と共に肩を並べて猛進中である

脇坂部隊殘敵を掃蕩

【上海前線にて八日發同盟特派員】脇坂部隊は八日午後三時淳化鎭の殘敵を掃蕩して完全に之を占領し更に附近一帶の敵陣を占據した

大校場飛行場は猛火

【上海八日發同盟】南京の大校場飛行場は八日午後四時火災を起し炎々たる猛火に包まれてゐる

一擧當塗に肉薄

【廣德にて八日發同盟特派員】水陽鎭より〇〇に到達し長野、麥島兩部隊は細林鎭及び丹陽湖を渡り一擧に當塗（太平）縣城（南京、蕪湖中間の揚子江岸）の東南方に上陸せる長野、山田部隊は長驅當塗に進出し當塗まで餘すところ僅か十四キロに迫つた

靖江城內に突入

北岸上陸部隊猛進

【江陰八日發同盟】揚子江北岸上陸部隊の一部は八日午後一時頃靖江前面の敵を擊破して城內に突入目下殘敵を掃蕩中である

揚子江の航行を確保

【上海八日發同盟】上海軍八日午後六時發表 八日未明江陰附近に於いて渡河し揚子江北岸に上陸せる笹田部隊、倉林部隊は靖、若、及び區附近の敵陣を攻略し遂に揚子江航行の安全を確保せり（協力の下にその主力を以て靖江に突入、一部を以て天生港附近の砲臺を攻略し）

鎭江城に日章旗

花谷、安達兩部隊突入

【丹陽にて八日發同盟特派員】戰線に取殘された形となつてゐる鎭江に對して我軍は一部を以て漸く壓迫しつつあり、無益の戰鬪を避けて敵の自發的潰散を誘致する態度に出てゐるが、同城內、外の要害は我が空軍の爆擊に依つて陣地的損害を蒙り殆ど機能を發揮し得ざるに至り、而も市街の民衆は支那軍に依つて掠奪され人口十八万の古都も大部分は廢墟に歸しつつあり、火焰は且夕炎々と燃え盛つてゐる、斯くして鎭江の敵軍も漸く自發的に退却を始めるが其の自發的退却も間近に迫つた

【上海八日發同盟至急報】花谷、安達兩部隊は八日午前九時鎭江縣城を占據した

【常州八日發同盟特派員】丹陽より決河の勢ひをもつて南京東部要害の鎭江に向つた花谷、安達兩部隊は張官渡より更に進擊を續け七日新豐鎭を拔き更に八日早朝前進を開始し砲兵陣の猛擊と相呼應して午前八時頃遂に鎭江城壁を乘越えて城內に突入殘敵を蹴散らし、午前九時頃大部分の掃蕩を終へ城壁に日章旗を揭げるに至つた

靖江を空襲

【〇〇基地八日發同盟】海軍航空隊三木部隊の一部〇〇機は八日午前七時揚子江を越えて靖江に飛び陸兵食林、淡田兩部隊上陸を援助

淯化鎭爆擊

片端から吹き飛ばす

【〇〇基地八日發同盟】三木部隊の〇〇機は八日午前十時より午後にかけて淳化鎭の陣地より〇〇陣地を始め鎭各所の敵陣地を爆擊し全機無事歸還した

軍用列車爆破

【天津八日發同盟】我の荒鷲部隊の〇〇機は八日午前十一時三十分頃南京より十五キロの支那軍陣地を爆擊、我軍部隊の進擊を容易ならしめた

敵陣地を爆擊全部を飛ばして我が陸軍部隊の進擊を容易ならしめた

蕪湖まで十七粁

片岡、小堺兩部隊猛進

【廣德八日發同盟】宣城より蕪湖に向つて猛進中の片岡、小堺等の諸部隊は途中の敵を蹴散らしつつ正午頃遂に河上橋に達した、同地より蕪湖までは僅かに十七キロである

七粁に迫る

【宣城八日發同盟】宣城より破竹の勢を以て蕪湖に迫る片岡小堺等の各部隊は八日午後六時には淸水河に進出蕪湖を睥睨してゐる蕪湖まで僅か七キロである

敵は狼狽して退却開始

【上海八日發同盟】蕪湖及び宣城の敵は我が部隊の急追に大狼狽し八日午後大挙して退却を開始、一部は小舟を以て揚子江北岸に避走すると共に一部は江岸に沿うて南方鐵路に避走中である

伊國は戰勝を絕讚

英、米は沈默す

餘りに呆氣ない"支那の豪語"に

復も極東を再認識

【ローマ七日發本社特電】イタリー各紙は南三日來日本軍の南京肉薄電をトップに揭げ或は號外を出し皇軍の猛進振りに絕讚を送つてゐる、南京陷落後の見透につき官界方面では

一、蔣政權は旣に地方政權に顚落した

一、中支に於ては最早や支那軍は抵抗出來ず從つて主力軍の交戰は一段落となろうと觀測してゐる、從つて今後日本軍が如何にして壓倒的勝利の戰後經營を行ふかが注意の的で同時に英ソの態度に關心を抱いてゐる

◇

【ロンドン八日發本社特電】南京陷落迫るの報道は七日各紙に大々的に揭載市民の注意を惹いて居る英國民一般は固より政府當局も支那の抵抗が意外にもろいのに驚きと失望の色あり上海防禦線潰滅以來目立つて來た對日態度緩和の傾向は益々顯著となつて居る、從つて强硬派の外務事務當局も氣勢昂らず從來の如き法理一天張りで日本に臨んだ態度は最早や認められぬ、斯くて英政府は南京陷落を轉機として何等か現實的情勢に卽する政策轉換の機會を窺つて居ると見らる

◇

【ワシントン七日發本社特電】蔣介石が講和に應ずる意ありとの上海電は南京陷落迫るの報と共に異常な注目を惹いてゐる米政府としてはこの際新な意思表示する意圖は持つてゐないが、一般に支那の所謂長期抗戰には漸次疑義の念を深め日本が南京を最後として攻擊をやめ支那もこの邊で和を結ぶのが双方の爲め得策と見る空氣强く結局兩者の直接交涉より外道なしと見るに傾いてゐる、講和條約も日本の今日までの聲明の跡を辿るなら米國としても特に反對する理由はないと見てゐる、尙各新聞も最近目立つて變化し支那側に講和の氣運を釀成しつつある報じてをり某有力紙の如きは支那は戰爭を續けやうにも續けやうがないと內面暴露までしてゐる

部隊を撃滅し多大の損害を與へた又秋田部隊の〇〇機は午前十時津浦線蒸安南方を進行中の敵兵を滿載せる一列車を發見し之を攻擊多大の損害を與へた

江上艦隊も敵陣を猛擊

敵前上陸を掩護

【上海八日發同盟】海軍報道部八日午後六時發表 海軍江上艦隊は八日未明陸軍部隊の江陰對岸に在る天生港砲台附近の敵前上陸を掩護し江上より猛烈な敵陣地を砲擊し敵に潰滅的打擊を與へたり 航空隊は靖江城內及び江岸一帶の敵陣地を爆擊し陸軍の進擊を掩護せり又海軍

南京在留外人に撤退を勸告

我外務省が領事團に

【上海八日發同盟】南京の情勢が愈々切迫し來り市內外は既に戰場化するに至つたので我が外務當局は在上海領事團首席ノルウエー領事オール氏を通じ南京在留一般外人の撤退勸告を爲すと共に又軍當局は外人所有にかかる船舶軍艦等を支那軍が悪用し又通過する場所並びに軍事施設の附近より立退くやう勸告し若しこれを無視した場合の責任は遺憾ながら我方に於いて負はざる旨を通告した

粵漢、廣九兩線を空襲

【香港八日發同盟】我が空軍〇〇機は八日午前八時三十分頃九線上空に飛來し天窓區、平湖の軍需施設を爆擊し別働隊は粵漢線各要地を爆擊し歸途更に廣東郊外東山飛行場を爆擊して引揚げたが正午すぎ又も粵漢、廣九兩線上空に姿を現はし爆擊を加へた

國府外交部も重慶に遁入

外交團に見放され

【上海八日發同盟】國民政府外交部は過般漢口に移つて各國外交團と折衝を續けてゐたが首都陷落も迫り外交團も國民政府に見限りを付け夫々引揚げたので外交部も漢口滯在の意義を失ひ愈々國民政府の後を追つて重慶に遁入するに決定八日移轉を開始した、一部人員は漢口に殘ると

期米沸騰して堂島大混亂

立會半ばで臨休

【大阪八日發同盟】堂島期米市場は新線出現前にも拘はらず事變關係に依る船腹不足乃至輸入不足懸念其他の事情に依り八日前場の立會も當初から暴騰し寄附から既に三十五圓臺を突破し三十五円〇九錢の新高値を示し遂に止値立會に至り暴騰し引約三十円が止値立會に至つた結果昂騰を示し三十五圓の新高値に暴騰した狀態に陷り結局二十四円丁度に値を入れ九節に比し九十一丁の大反落を演じて止めたが中限の立會に移るや強氣筋の買進みと小口筋の買物殺到し遂に三十四円七十錢の買殺到に見舞はれ兩者共に取引所當局は形勢に鑑み兩者の收拾の原因となつた八日前場における當限止立會の買占を市場は解けず遂に立會中止の臨時員會を召集し協議の結果、立會休止を中止することとなり引取引員組合にて引受けることとなつて解決した、立會天年の一月限及び二月限の前場十時に午後五時より立會再開中止市の各地期米取引所も後場立會を中止した

（南京防衞指揮 顧祝同も協力）

【上海八日發同盟】南京防衞の指揮は司令官唐生智と共に江蘇省主席顧祝同も之に協力し第一方面軍の最高指揮に任ずる旨發表された、七日より蔣介石の指揮せざる南京防衞戰が城外で初めて開始された

米、新艦建造 民間會社に注文

【ワシントン七日發本社特電】米海軍省は七日民間造船會社に對し總額二千九百八十八万四千弗の新艦建造注文を發した、新艦の種類左の通り

驅逐艦二隻（九千噸）一隻

水上機母艦（八千三百噸）一隻

驅逐艦（千五百噸）二隻

右につきエディソン海軍次官は今回の注文は大統領の一般事業擴張計畫に基くものであると語つた

人事

▲山縣三郞氏（內務省警保局）警察署第一部長兼任の爲八日午後十一時半臺北驛發南下、十一日歸北の筈

天無口

抗日戰への判斷も早かつたが逃げるのも早い蔣介石――さて彼の逃亡、下野、若くは亡命等々について今後"支那の立ち直るべき途"いかに▲これの事は大きな問題でないが、蔣側から傳へられるその顚末を見ると、曰く退職、曰く亡命、日く下野、日く旅行、して"ハハアその手で來るのだなア"と深く肯けるものがある。ただ今度の場合、それで行けるかどうかが問題で、その點は蔣も相當心配してゐるが、日本側が甘く致し兼ねる▲中心に據せられてゐる張群などは、日本の各方面に知己もあり、日本を知る事も深く且つ知人も多いと云ふ意外に、これまでも蔣の側にあつた人物で、文人の出身と思はれる程度に旺盛であるが、中に據せられる張群は、張群に配する人物で、從來の支那常識から言へば、先づ定石のやうなものであらう、併し事情の總て一變した今日、その古い支那常識が通用するかどうかは根本的に問題だ▲往時南京など滿洲事變當時には、蔣介石の國難に至つた人物で從來から"一面抵抗、一面交涉"の名スローガンで面子を立てつつ、交涉と調停の餘地を殘して、天晴れ、若く又共に孫文門下の要人として據はれただけの政治家振りを見せたものであつたが、事茲に至つた今日では、もう完全な國民政府外に見捨てられた言はあるまい。

【最新刊】

臺北帝大教授 後藤俊瑞先生著（朱子哲學研究の權威書）

朱子の實踐哲學

目次 第一篇 本論 第二篇 生成論 第三篇 愈發識論 第四篇 實踐哲學の二程子

朱子學研究の權威たる著者が永き由緒の淺く、茲に朱子學說中最も重要なる部分をなす實踐哲學を徹底的に究明せる大文字にして朱子の本體、生成及び認識に關する思想學を主體として新見地に立ちて學會の學殿をなすもの。支那文學特に朱子哲學を研るものの必ず一讀すべき名著たり。

菊判上製函入 紙數五四〇頁 定價六圓 送料二十二錢

發行所 東京市神田區駿河臺三ノ一 振替口座東京一二八〇九番 目黑書店

實務家用簿記會計書！ 愈好評

最新刊 帝國計理士協會理事 計理士 池田壽太郎著

實用工業簿記の知識

●今や我國の工業は各方面に亘つて劃期的飛躍を遂げ、且その會計的取扱も益々複雜を極めつつある。本書は是等の趨勢により各種工業會社又は工場にて實際に工業簿記の記帳せられんとする方々に對し最も手近な方法と指針を與へるので一般簿記知識が無くとも又初めて工業の實際に當る場合でも直に役立つやうに記されてゐる。

四六判 ノート式裝 三三〇頁 價一・六〇 送料一四

池田壽太郎 商店簿記入門 一般商店に不慣な人に據る簿記の手引 四六判 價・八〇 送九

松岡元三郎 實用中小商工簿記 中小商工業者の爲に最も簡易化せる簿記を明快に說いたもの 四六判 二五〇頁 價一・五〇 送料

岩垂至 實用簿記會計の知識 簿記と會計に就き平易に實際的に判りよく記したもの 四六判 二八〇頁 價一・〇〇 送料

井筒雄 商店金融の知識 商店金融研究の第一人者が商店金融の道を說いたもの 四六判 價一・〇〇 送料

發行所 東京・神田・駿河臺下 振替東京一二三五番 同文館 刊

木村毅著（最新刊）

上海通信

今事變通信中の壓卷遂に上梓さる

今次の事變勃發するや、逸早く著者は大每、東日の命をうけて戰亂の上海に馳せた。その異色に富んだ通信は、歸朝後の講演と共にまだ大方の記憶に新たなる所であらう。事變は何故起つたか、現在如何に戰はれてゐるか、そしてまた將來如何うなるか――著者はこれらに卒直に答へて東亞百年の計を指示すると共に、餘裕綽々戰亂の生んだ數々のエピソードも交へて、本通信を更に好個の讀物たらしめてゐる。卷頭のグラビアはまた得難い事變繪卷物である。

四六判 上製 二八〇頁 定價一圓 送料十錢

改造文庫

ニイチエ 藝術論抄（一） 井汲越次譯 定價三十錢

ジイド著 法王廳の拔穴（上） 生島遼一譯 定價四十錢

藤村隨筆（上） 島崎藤村著 定價四十錢

發行所 東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二番 改造社

愈よ臺灣にも防空法實施さる 先づこの教典を讀め！

臺灣軍、臺灣國民防衞本部、文教局御推賞

臺灣日日新報社企畫部副部長 大竹文輔編著

臺灣防空讀本

四六判二百頁 定價金五十錢 送料一冊六錢

發行所 臺灣防空思想普及會

販賣所 臺灣日日新報社商事課 全島臺日取次店

中小産業者へ勸銀が歳末融資
政府の後援で一口五萬圓以内
島内三支店でも取扱

事變下の産業資金調整法の實施等により時局關係の大産業金融には却つて圓滑に行はれてゐるが、一般の中小產業に關しては金融關係の圓滑を缺く[illegible]日本勸業銀行では政府の後援を得て[illegible]中小產業者に對し歳末資金の融通をなすこととなつた。臺灣では勸銀支店のみを通じてこの恩典に浴しむることとなり同行臺北支店では日本勸業銀行では政府[illegible]

多少内地と事情を異にしてゐる點もあるが故に島内三支店では右の方針に順應して之等中小產業者に對し大體左の要項で年末資金の取扱をなす

一、貸出金額　一口五萬圓限度
一、利率　年六分
一、貸付年限　五年以内の年賦又は定期償還
一、擔保物件　田、畑
一、取扱期限　本年十二月末日限り

船腹不足對策　歐洲航路船利用
傭船その他手配を定む

【基隆電話】基隆郵船支店の談、船腹不足は[illegible]歐洲航路船を[illegible]するが、郵船にては歐洲航路船に相當スペースがあるので之を充分利用する外、日本郵船から傭船して[illegible]ニューヨーク航路の[illegible]七千噸）を十五、六日頃基隆から寄港せしむる筈、又商船でも七千噸級の貨物船を目下契約中で之も中旬頃來航するのを手始めに不足の場合は各航路から引き抜く手配を定めてゐると

基隆驛に立すくむ　二百車の蓬萊米
倉庫は何處も滿腹の態
鐵道部は積止を通牒

船腹不足に依り基隆驛の滯貨は日毎に增加するのみ、一向に捌けぬので鐵道部では蓬萊米は當分積込みを見合はせるやう通牒を發した。[illegible]七日現在の[illegible]は八日朝[illegible]二萬二千袋、合計二十万袋を突破し、倉庫は全く[illegible]八日現在驛に到着する蓬萊米約二百車は何れも出來ず立ちすくみのかたちである

高雄港でも同樣
籾摺業者は悲鳴

【高雄電話】高雄港に於ても船腹不足の爲め[illegible]

積出不能で籾摺を中止
蓬萊買付手控

[illegible]

丸糯は續騰

【神戸八日發本社特電】[illegible]

綿織物にも人織混用強制

【東京八日發同盟】[illegible]

堂島市場大混亂
臺灣筋の策動で急反落
遂に立會中止となる

【大阪八日發同盟】[illegible]

再開又混亂　遂に臨休

【大阪八日發同盟】[illegible]

重要品別の本島對外貿易
十一月中と累計に見る

輸出

十一月中本島對外貿易は輸出は全面的激減で僅かに百十二万円にして前年同期に比し[illegible]激減を示し[illegible]

輸入

十一月中の移入は[illegible]

來年度計上の鑛務關係豫算
目下大藏省に說明中
玉手課長の歸來談

玉手府鑛務課長は七日の高砂丸で歸任したが左の如く語る[illegible]

在庫貨物增加

[illegible]

臺灣で煉乳製造は國策上是非必要だ
北部は乳牛の增殖に適す
森永煉乳專務　河井浩氏談

十一月二十一日來台後乳製品の國産自給を目差して先づ森永台灣ドライミルク會を設立、基隆支部と台北本部の設立式を[illegible]

本年の臺灣炭　出炭新記錄
需要は豫想以上に增加
炭價も頗る強調

本島内の石炭需給は[illegible]

臺灣赤松より松脂抽出
試驗成績良好

【新竹電話】[illegible]

乳牛

現在乳牛は全島に四百頭より[illegible]

茶商公會評議員會

[illegible]

當局

[illegible]

内外商況欄（八日着電）

米期　堂島米況前場
當限卅五圓突破　賣方策動大混亂

【大阪八日發同盟】[illegible]

堂島雜觀

【大阪八日發本社特電】[illegible]

米穀界　神戸期米後場

[illegible]

砂糖　行過ぎ觀から小援

【清算】【大阪八日發本社特電】[illegible]

大阪重要商品

[illegible]

株式　南京陷落相場一巡　春高見越の押目買

【兜町前場況】【東京八日發同盟】[illegible]

絲況

[illegible]

島内商況
正米市　期米暴騰　丸糯熱狂

[illegible]

臺灣正米市場後場

[illegible]

臺中米價（八日）

[illegible]

財界　株界

【東京八日發本社特電】[illegible]

大阪株式短期取組

【八日本社特電】[illegible]

大阪商船出帆

[illegible]

近海郵船基隆出帆

[illegible]

辰馬汽船出帆

[illegible]

大連汽船基隆出帆

[illegible]

期米店讓渡

[illegible]

工事入札公告

總督官房會計課

株式債券賣買　二大阪屋商店　臺北市壽町　電話[illegible]

有價證券賣買　大一證券

銘酒　忠勇　祈皇軍武運長久

皮膚科　花柳病科　泌尿器科　三艘丸醫院

小兒科　信生堂醫院

外科　性病科　皮膚科　梅野醫院　基隆市

内科　小兒科　後藤醫院　基隆市日新町通憲兵隊隣　（入院隨意）

内科　小兒科　今田醫院　基隆市日新町

眼科　專門　中村醫院　基隆市義重町

外科　醫學博士　河田直吉　基隆市義重町

内科　小兒科　專門　松村醫院　基隆市日新町

耳鼻咽喉科　濱野醫院　基隆市日新町

植物の年輪の如く 歯は其歴史を語る

米國科學者が鋭意研究

> 乳歯入用！但し所有者の醫學的經過の判明せるものに限る、送先アメリカ・イリノイス大學、歯科醫學教室アイザック・スクーア博士

スクーア博士はこんな廣告を出して廣く乳歯を集めて研究に耽つてゐる。博士によれば、歯は既に出生以前から、植物にかける年輪の如く、その所有者の成長の度合や醫學的經過を語る何かがあるといふ。この興味ある發見の契機をなしたものは、歯科醫に興味を生ずる研究からであつた。

弗素を含有する飲料水を常用することは、この國の西部やその他の地方の飲料水に弗素を含出されるため、非常に深刻な問題なのだ。スクーア博士はアリゾナ大學のスミス博士と協力して、この原因の解明にとりかかつた。共動物試験には鼠が選ばれた。鼠の食餌に弗素を混入し、乃至は直接弗素を皮下に注射して試験した。

注射の結果

弗素を注射する毎に、鼠の歯に明瞭な縞状の線が現れた、鼠の門歯は生涯を通して發育し續けるため、この種の研究には最も便宜を提供するものである。この反應は決定的で、正確に注射のレコードを現すことが明になつたのみならず、動物の醫學的經過をも正確に物語ることが判つた。

スクーア博士はこの試験の結果に興味を得て、次にアザリン（赤い染料）の注射を行つた。この場合も弗素の時と同じく、注射毎に歯の琺瑯質に明瞭な反應が現はれた。この明線をとつて判斷した結果、植物の年輪の如き測觀があることが分つた。

この研究が進むにつれて、染料の注射によるものの他に正確な間隔を置いて可の輪があることが發見された。この方の間隔は十六ミクロンである（ミクロンは一メートルの百萬分の一）

樹木の年輪は周知の如く、その成長を一年毎に物語る記録である。しかし、鼠の門歯の場合にあつては、その歯輪は日々の記録である。人間の乳歯にあつては四日の間隔を置いて輪線が現はれる。これはとりもなほさず、鼠の歯と人間の歯の成長の速度の相違を物語るものでなければならない。

この歯輪は肉眼では見えない。特殊な顕微鏡の下に顕微鏡ではじめて明瞭に見得るのである。

誕生線

出産に當つて特殊な輪が形成されるものは誕生線と呼ばれる。誕生は生命にとつて、初めての獨立體となる最も大いなる經驗の一つである。この一大事件が歯の内部に深甚な影響を及ぼし、特に明瞭な一線を劃することは驚くに當らない。とスクーア博士は云つてゐる。誕生線は出産以前と出産以後の歯の琺瑯の比較研究を可能にする重大な線である。

その他に例へば、副甲狀腺異常によつて一歳の幼兒がヒキツケを起したとする。甲狀腺の内分泌は骨や歯の強化に重大なる役割をもつものであるため、この機能低下はヒキツケの期間中に特殊な輪線となつて現はれる。歯輪は琺瑯質にも内部の石灰質にも殆ど同様に現はれる。出産の四ヶ月以前即ち歯が始めて人間の體内に出來る時から十六歳に至るまでの、人體の各部に起る異常の正確な記録となると博士はいふ。粘液腺、甲狀腺、副腎等の内分泌異常又はヴイタミンA・C・D等の缺乏は悉く記録される。

植物の年輪の研究は過去の氣象状態を物語るものだが人間の歯の内部にもこれを物語つてゐるといふことは實に興味あることである

興味ある 植物の習性

植物の水を吸收する習性を研究してゐる一植物學者の報告によると、植物は必要以上には水を吸收せず、極めて決まつた時間を守つてゐる。植物が水を吸ひとる時間はつねに同一で、十二時から午後四時までである

同時に葉、莖は水分を蒸發せしめ、植物は殆らかバランスを失ふのである。しかしその蒸發は夜になつて補給される、その時植物の水を吸ふ量は少なく、葉は全く蒸發しない、それで植物はちやんとしてゐる

この規則にはまらない一つの不思議な例がある、梨は午後六時から十時までに水分を吸收する

三千年以上 埋められた財寶

土壌の下を掘つたら先祖が埋めて置いた、大判、小判がザクザク出て來たなどは、今に聞々耳にする話題だが、以下述べるのはチト桁違ひに話が大きい。何しろ外敵の侵入に備へて埋藏した當人が一王國の王子で、今日に至るまで隠しおほせた期間が、實に三千三百年に垂んとするのだから……

紀元前一五〇〇年――一二〇〇年代のパレスチナは名目上の支配者エジプトを戴く都市國家のルーズな聯合體であつたが、强食弱肉の戰禍の絶える間もなかつたこのパレスチナの西方メギド又の名アルマゲッドンが三千年以上も財寶を隠しおほせた宮殿のあつた都市である。

前後十三年間に亘つてこの都市の發掘に從事したシカゴ大學のゴードン・ラウド氏は、この發見に就いて次の如き報告をしてゐる。

『壁といふ壁に繪を描き、床といふ床に海の貝のモザイクを敷きつめた宮殿は華麗そのものである。このメギドの都市は五世紀に亘つて外敵の侵入にあひ、小部分な破壊の跡がこの歴史を物語つてゐる。

我々はこの宮殿の内部で、多くの發見をしたのであるが、遂に本年春そのクライマックスに逢した。床のモザイクを剝してゐるうちに、地下室への秘密な階段を發見し、飛鼠して其處に到達した。果して土の柱があつて、その内に金や寶石や象牙の財寶を見出し得たのである。

紀元前一三五〇年前後は、最もこの國が外敵に脅かされた時期である。メデイゴの王子は、その財寶の全部を最も安全だと思はれる方法で隠匿したが、殘念ながら、この王子は彼の財産を再び自分の手にすることが出來なかつた。恐らく王子も側近の人々と共に戰死したのであらう。

財寶のうち最も科學的な價値をもつものは、二百九十個の彫刻した象牙片であらう。そのうちのにはエジプト象形文字が明かに讀まれる。

總てこれらの財寶は目下シカゴ大學に納められた。今後の研究が期待されてゐる。

繊毛のない桃

二十五年の努力によつて誕生

繊毛のない、ツルツルと林檎のやうな膚をした桃が今回新らしく誕生した。これを創つた人はアメリカのヴアヂニヤ農事試験所のホフマン博士で、博士はこのために二十五年の歳月を費してゐる。

×

ツルツル桃をつくる動機は、博士が一九一二年にグリーンスボロ桃の實生果試験を行つた際、そのうちの一本の木が梅（プラム）のやうな膚をもつた實をつけたので興味をもち、これに梅桃と命名して、研究をはじめたことにある

このプラム、ピーチはただ果實の膚がツルツルとしてゐるといふだけのことで、果實は小さく、味も悪かつた。だが、これだけのハツキリした特徴があれば、何時もつて見逃すことがあらう。この特徴を他種の特徴をもつて生かせばよいので、それからホフマン博士の長い長い努力が始まつた。

×

先づ最初これにエルベータを交配した。そしてこの交配種を、エルベータに近いヘール（以上何れも桃の種類）と交配し、徐々に品質の改良を遂げて、ツルツル桃のよい形をした優良桃をつくり上げてしまつた。

この桃の膚の色は赤み勝つたオレンヂ・イエローで、先端は最も赤味が勝つてゐる。核に近づくに随つて黄色となり、香は高く、果汁は豐富で、非常に美味であるとのことである。

松の樹齢研究

珍らしい年輪の動揺を發見

小倉理學博士の調査

樹木には太古から在る樹木とか、齢は年數の知れぬ巨木とか、いはれる極めて古い樹木がある。だが學者は、學問的には立證を見ただけでは、其年齢は判らぬものとしそれが金融の如くになつてゐる。但し樹木の切斷面の年輪は、其樹木の年齢を知る唯一の拠りどころとされてゐる。所がその年輪に異常深き變化のあることを、小倉理學博士が發見した。その説は次の通りである

颱風に吹き折られた萩名國道の老松木の比較的大なるもの、即ち地上一〇尺にかける周圍四・二米の一幹を切斷し、その年輪を測定した。此樹は八木村吳原島非組字松の下五一八番地のもので、其年輪測定の結果は次の通りであつた

即ち上約一〇尺の所と二・五尺の所とを切斷し（切斷材の厚さ一五尺）之について檢するに根張りの影響があつて、その外周には波状の凸凹著しく、その周圍直徑を正確に測り難いが、大體（周圍凸凹を無視して測ると）四二〇尺、直徑（右周圍より換算）一三五尺、實測半徑—成長好き所八一尺、成長惡き所四二尺、年輪數一九二

×

本材料は一側に偏して成長し、成長の盛なる側は、その反側の約二倍の成長率を示す。この傾向は最初の六〇年輪間では著しくないけれども、六〇年輪頃より顯著となる、年輪は甚だ明瞭にして一九二個あり、成長率の悪き場合には一年輪〇・二耗内外を算するに過ぎざることがある

×

相次ぐ年輪には甚だしき動揺があるけれども、之を平均して見れば中心に於て年輪幅大にして、次第に外方にその幅の減ずること普通の年輪型である

茲に注意すべきは、百八十一年目の年輪に於て成長の盛んなる側に於ては、その年輪は明瞭であるが、その反側に於ては數百年輪を缺いてゐる。而してこの年輪を成長の盛んなる側より反側に追へば、その途中に於て、その年輪の消え行くを認める。即ち年輪消輪の好例である。該樹の切斷面の年輪一九二を算するが、この樹齢の高さに達するまでに、數年を經たものであらうから、實際の樹齢は二百九十數年といふべく、これを倒壊した昭和九年から換算すれば、寛永末期に萌芽したものといへる

戀と劒！讀切傑作小説集

第一別冊附録

裏切つた秋太郎 母澤寛
義理と人情の板ばさみの子、秋太郎の物語

江戸捕物 張子の虎 岡本綺堂

築港しぐれ 川口松太郎
君よ男に眞心があつたら、…戀は美しく結ばれる

純情紅涙 晴るゝ朝霧 野村愛正

化け銀杏 長谷川伸

怪奇復讐 蛇使ひの娘 野村胡堂

第二別冊附録 家庭おまちなひ讀本
▼吉凶夢はんだん全集…
▼戀愛と結婚の身上相談…
▼若き男女の衛生問答…
▼開運の占ひ法全集…

第三附録 花形競艶 現代をんな鑑
第四附録 花嫁花婿結婚風俗競べ

現代小説 男の泣く時 富田常雄
人形佐七 青空 羽子板三人娘 横溝正史
明朗義士 花嫁凱旋 サトウハチロー
遺聞 後の忠臣藏 笹本寅
神變八咫烏 角田喜久雄
颯爽と勤王の翼をはためかす…
噴友田伍長 南澤十七
次郎長親分 水久保澄子
うれし恥し 花嫁告白集

四大附録つき 講談雑誌 新年特大號
定價五十錢
東京日本橋 博文館

オール讀物

溢るゝ傑作・全部讀切
新年特別号
特價七十錢

時代小説 合戦小屋爐話 吉川英治
上杉武田の戦亂をよそにひたすら温泉を掘る旅の放下師と其類を描く

現代小説 白夜 大佛次郎
殺された男のワイシャツが闇に白く浮んで酔ひしれた第一夜は明けて行く

附録 戀愛小説全集
家庭挿話 聰明 丹羽文雄
上海悲歌 フランス・タウン 北村小松
青春舞曲 結婚式 佐藤碧子
大阪秘話 初夢 藤澤桓夫
紅燈夜話 河童 佐伯孝夫
女心双景 羽衣の舞 入江新八
流轉哀詩 泥 中野實
哀戀散華 霞の春 丸岡明

横綱四人揃つて出場するか待望久しき壮觀の春場所を前に血湧き肉躍る争覇の大論戦
四横綱争覇戦 清水川對談會 鈴木彦次郎

壮觀の春場所
◆變装決死隊…嵯峨利
◆部隊長と鷄・馬…中山善三郎
◆雪だスキーだ用意はよいか

僕が引受けた北支は
秋田實 岩崎榮 東谷弘 辰野九紫 石黒敬七

外交秘聞 靖和會議前後 木村毅
錢形平次 平次屠蘇機嫌 野村胡堂
日露戰爭 甚八の一等卒 長谷川伸
明朗小説 四十米の戀愛 鳴子六平
探偵小説 紫色燈の處女 大下宇陀兒
諷刺小説 支那宣傳部 サトウ・ハチロー

★忘れ得ぬ光景を語る
◆洋上のジユージツ…野口源三郎
◆白刃とペンと…武藤貞一
◆老警部と應召兵…濱本浩
◆空に殘る感激…相羽有
◆鴨綠江爺さ…今井邦子

ニユース映画の出來る迄

又逢ふ日まで
出征兵を送る雄々しき離別の言葉に溢れ出る麗はしい人情
伍長投手鈴木茂君
君の艦は今何處に
小津さんの出征
友田恭助君の事
元氣でやつて來い

附録美麗彩色版 僕のたんな

新人漫畫傑作集
科學で計算したし 未來戰…海野十三

諷刺小説 花知衣裳 川口松太郎
益々好評維新讀本 大政奉還 菊池寛
◆木谷七段が次の本因坊を狙ふ・實力では誰が一番強いか
◆木村と花田は何れが強いか・次期名人戦の新顔棋士は？
感激の出征兵

全國書店にあり
東京市麹町區内幸町 文藝春秋社發行